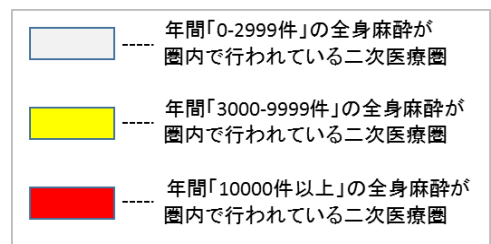
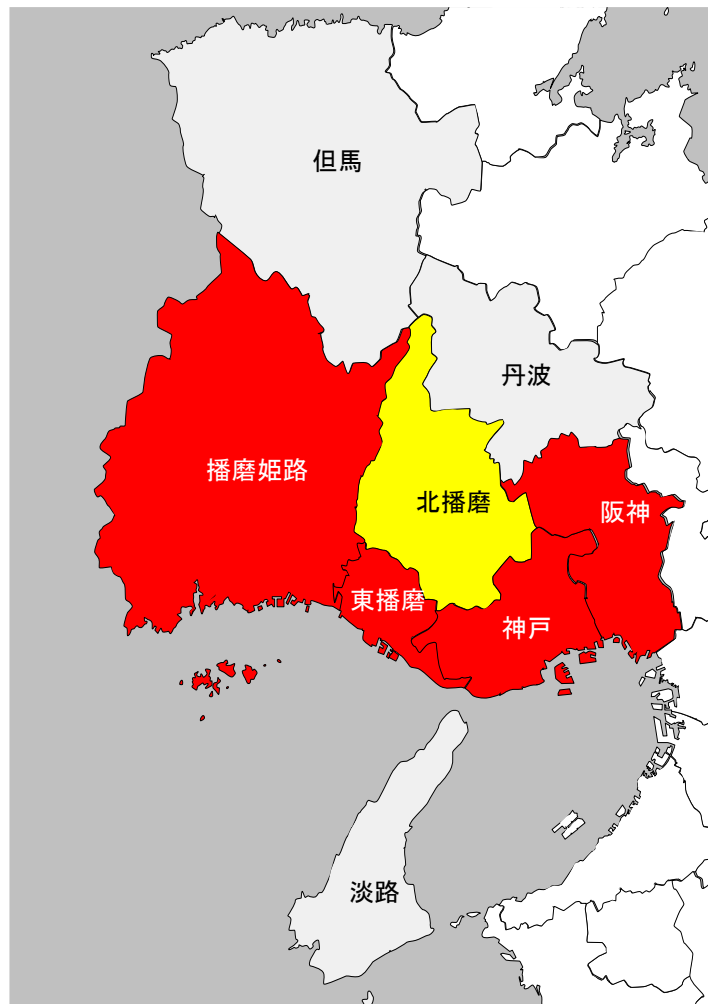


28. 兵庫県



目次

兵庫県	28	-	3
資料編 一 当県ならびに二次医療圏別資料	28	-	7
1. 神戸医療圏	28	-	24
2. 阪神医療圏	28	-	28
3. 東播磨医療圏	28	-	32
4. 北播磨医療圏	28	-	36
5. 播磨姫路医療圏	28	-	40
6. 但馬医療圏	28	-	44
7. 丹波医療圏	28	-	48
8. 淡路医療圏	28	-	52

28. 兵庫県

(兵庫県) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 兵庫県は、総人口約5,465千人(2020年)、面積8,401km²、人口密度は651人/km²である。

*人口の将来予測： 兵庫県の総人口は2030年に5,139千人へと減少し(2020年比-6%)、2045年に4,532千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の831千人が、2030年にかけて1,027千人へと増加し(2020年比+24%)、2045年には1,031千人へと減少する(2030年比-12%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 兵庫県の一人当たり医療費(国保)は391千円(偏差値54)、介護給付費は258千円(偏差値49)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が51(病院医師数50、診療所医師数53)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は50と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は57で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 兵庫県の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、82,117人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が41,264床(偏差値46)、高齢者住宅等が40,853床(偏差値56)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、54,772人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム48、介護療養型医療施設46、介護医療院48、有料老人ホーム54、軽費ホーム56、グループホーム45、サ高住58である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値59と多く、在宅療養支援病院は偏差値51と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、11,756人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

2. 推移

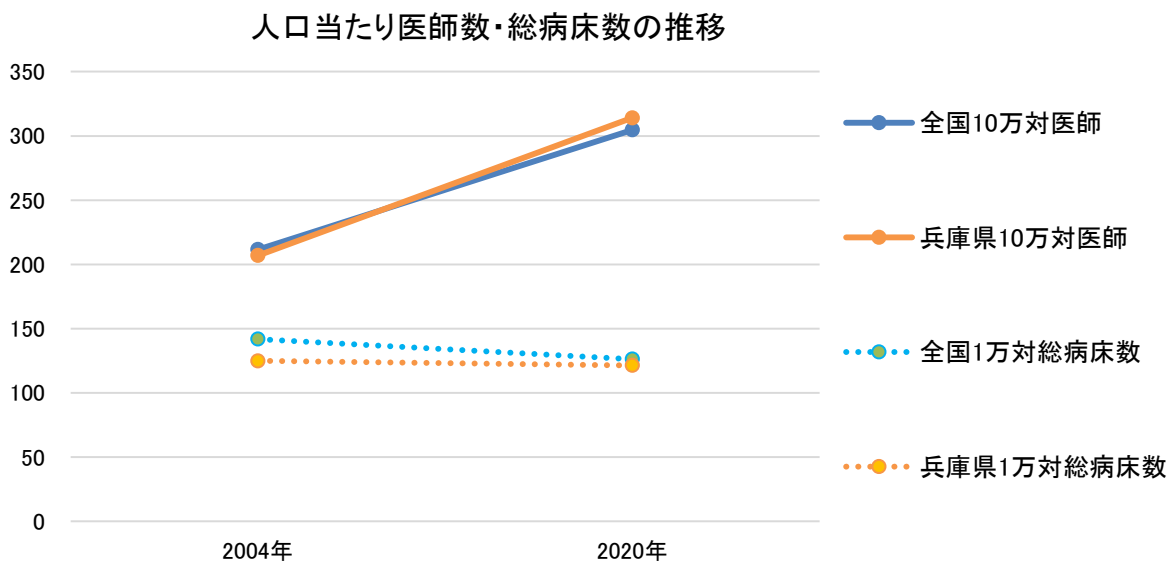
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は352(人口10万人当たり6.3病院(全国平均7.1)偏差値48)であったが、2020年に347(人口10万人当たり6.3病院(全国平均6.5)偏差値50)となり、16年間で5病院が減少した。

2004年の診療所数は4,771(人口10万人当たり85診療所(全国平均76)偏差値55)であったが、2020年に5,149(人口10万人当たり94診療所(全国平均81)偏差値57)と、378診療所が増加した。

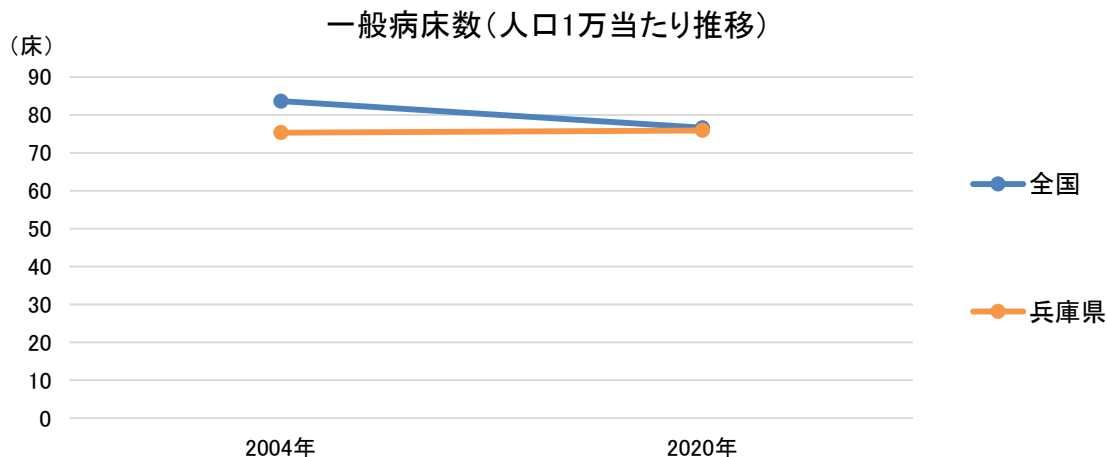
2004年の総病床数は69,828床(人口1万人当たり125(全国平均142)偏差値47)であったが、2020年に66,335床(人口1万人当たり121(全国平均126)偏差値49)と、3,493床の減少、率にして5%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は11,569人(人口10万人当たり207人(全国平均212人)偏差値49)であったが、2020年に17,164人(人口10万人当たり314人(全国平均305人)偏差値51)と、5,595人の増加、率にして48%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



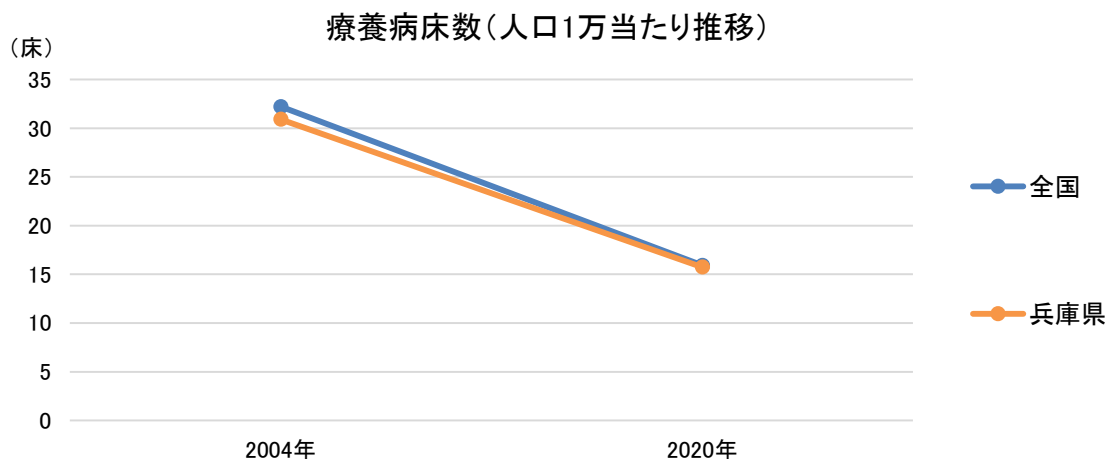
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は42,129床(人口1万人当たり75(全国平均84)偏差値47)であったが、2020年に41,511床(人口1万人当たり76(全国平均77)偏差値50)と、618床の減少、率にして1%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は15,201床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に13,078床(75歳以上1,000人当たり16(全国平均16)偏差値50)と、2,123床の減少、率にして14%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



資料編 ー 当県ならびに二次医療圏別資料

資_図表 28-1 地理情報・人口情報

二次医療圏	人口 (単位: 千人)	県内 シェア	面積	県内 シェア	人口 密度	地域タイプ	高齢 化率
全国	126,146		372,959		338.2		29%
兵庫県	5,465	7位	8,401	12位	650.5		29%
神戸	1,525	28%	557	7%	2,738.1	大都市型	29%
阪神	1,755	32%	650	8%	2,699.7	大都市型	28%
東播磨	716	13%	266	3%	2,688.7	大都市型	28%
北播磨	264	5%	896	11%	294.9	地方都市型	33%
播磨姫路	818	15%	2,432	29%	336.4	地方都市型	30%
但馬	158	3%	2,133	25%	74.1	過疎地域型	37%
丹波	101	2%	871	10%	116.1	過疎地域型	35%
淡路	127	2%	596	7%	213.8	地方都市型	37%
出典	<人口>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <面積>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月						

資_図表 28-2 人口動態

二次医療圏	2020年 総人口 (単位: 千人)	2030年 総人口 (単位: 千人)	2045年 総人口 (単位: 千人)	2020年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2030年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2045年 75歳以上 人口 (単位: 千人)	2020→ 30年 総人口 増減率	2030→ 45年 総人口 増減率	2020→ 30年 75歳以上 人口 増減率	2030→ 45年 75歳以上 人口 増減率
全国	126,146	119,125	106,421	18,602	22,884	22,767	-6%	-11%	23%	-1%
兵庫県	5,465	5,139	4,532	831	1,027	1,031	-6%	-12%	24%	0%
神戸	1,525	1,459	1,296	232	299	306	-4%	-11%	29%	2%
阪神	1,755	1,664	1,503	254	320	345	-5%	-10%	26%	8%
東播磨	716	679	612	100	121	116	-5%	-10%	21%	-4%
北播磨	264	235	191	45	54	50	-11%	-19%	20%	-7%
播磨姫路	818	763	665	124	145	137	-7%	-13%	17%	-6%
但馬	158	140	109	32	36	32	-11%	-22%	13%	-11%
丹波	101	90	73	19	22	20	-11%	-19%	16%	-9%
淡路	127	109	83	25	29	24	-14%	-24%	16%	-17%
出典	<人口(2020年)>令和2年国勢調査 人口等基本集計 令和2年10月 <人口(2030年、2045年)>市区町村別将来推計人口 国立社会保障・人口問題研究所 平成30年3月									

資_図表 28-3 国保の医療費・地域差指数、全体の介護給付費

二次医療圏	一人あたり 医療費 (国保のみ) (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤			被保険者 一人あたり 介護給付費 (単位:千円)	
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	372	(46)	1.000	147	(33)	1.000	199	(18)	1.000	263	(33)
兵庫県	391	54	1.035	152	52	1.017	211	56	1.039	258	49
神戸	383	52	1.041	148	50	1.019	207	54	1.050	266	51
阪神	385	53	1.023	144	49	0.972	210	56	1.042	254	47
東播磨	402	57	1.037	150	51	0.982	221	63	1.062	222	37
北播磨	424	61	1.075	179	60	1.150	215	59	1.017	264	50
播磨姫路	396	55	1.042	160	54	1.067	209	55	1.024	266	51
但馬	391	54	0.990	162	55	1.037	205	53	0.967	304	63
丹波	414	59	1.047	175	59	1.121	211	56	0.993	275	54
淡路	392	54	1.020	154	52	1.014	212	57	1.031	267	51

出典 <一人あたり医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省
 <一人あたり介護給付費>令和元年度介護保険事業状況報告(年報) 令和元年度累計(平成31年3月サービス分から令和元年2月サービス分まで)
 ※愛知県、福岡県、沖縄県の一部市町村は二次医療圏をまたぐ広域連合を構成しているため、介護給付費の二次医療圏値の算定には構成市町村の75歳以上人口による按分を用いた。

資_図表 28-4 後期高齢者の医療費・地域差指数

二次医療圏	一人あたり 後期高齢者 医療費 (単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	入院費			入院外+ 調剤		
				(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数	(単位:千円)	偏差値 *全国は 標準偏差	地域差 指数
全国	937	(123)	1.000	475	(103)	1.000	426	(38)	1.000
兵庫県	1,015	56	1.084	511	54	1.082	462	59	1.081
神戸	1,032	58	1.108	511	54	1.086	477	63	1.122
阪神	1,053	59	1.132	527	55	1.129	479	64	1.121
東播磨	981	54	1.059	473	50	1.027	464	60	1.081
北播磨	1,024	57	1.084	556	58	1.156	432	51	1.011
播磨姫路	956	52	1.019	480	50	1.014	439	53	1.025
但馬	862	44	0.900	430	46	0.859	406	44	0.960
丹波	1,030	58	1.059	581	60	1.151	417	47	0.964
淡路	1,091	62	1.120	622	64	1.230	439	53	1.015

出典 <一人あたり後期高齢者医療費>令和元年度医療費の地域差分析 厚生労働省

資_図表 28-5 病院数、診療所数

二次医療圏	病院数				診療所数			
	病院数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	8,238		6.5	(4.2)	102,612		81	(19.4)
兵庫県	347	4.2%	6.3	50	5,149	5.0%	94	57
神戸	108	31%	7.1	51	1,597	31%	105	62
阪神	89	26%	5.1	46	1,808	35%	103	61
東播磨	39	11%	5.4	47	544	11%	76	47
北播磨	22	6%	8.3	54	217	4%	82	50
播磨姫路	60	17%	7.3	52	623	12%	76	47
但馬	11	3%	7.0	51	145	3%	92	55
丹波	7	2%	6.9	51	82	2%	81	50
淡路	11	3%	8.6	55	133	3%	104	62
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 28-6 診療所数(全体、無床、有床)

二次医療圏	診療所数(再掲)				無床 診療所数				有床 診療所数			
	診療所数 (再掲)	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	無床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	有床 診療所数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	102,612		81	(19.4)	96,309		76	(19.2)	6,303		5.0	(5.6)
兵庫県	5,149	5.0%	94	57	4,967	5.2%	91	58	182	2.9%	3.3	47
神戸	1,597	31%	105	62	1,546	31%	101	63	51	28%	3.3	47
阪神	1,808	35%	103	61	1,761	35%	100	63	47	26%	2.7	46
東播磨	544	11%	76	47	512	10%	72	47	32	18%	4.5	49
北播磨	217	4%	82	50	208	4%	79	51	9	5%	3.4	47
播磨姫路	623	12%	76	47	592	12%	72	48	31	17%	3.8	48
但馬	145	3%	92	55	143	3%	91	57	2	1%	1.3	43
丹波	82	2%	81	50	79	2%	78	51	3	2%	3.0	46
淡路	133	3%	104	62	126	3%	99	62	7	4%	5.5	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-7 病院総病床数、診療所病床数

二次医療圏	病院				診療所				病院+診療所			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,507,526		1,195	(487)	86,046		68	(87)	1,593,572		1,263	(538)
兵庫県	63,939	4.2%	1,170	49	2,396	2.8%	44	47	66,335	4.2%	1,214	49
神戸	18,734	29%	1,228	51	578	24%	38	47	19,312	29%	1,266	50
阪神	18,147	28%	1,034	47	641	27%	37	46	18,788	28%	1,071	46
東播磨	7,428	12%	1,037	47	474	20%	66	50	7,902	12%	1,104	47
北播磨	4,391	7%	1,662	60	111	5%	42	47	4,502	7%	1,704	58
播磨姫路	9,899	15%	1,210	50	454	19%	55	49	10,353	16%	1,265	50
但馬	1,928	3%	1,220	51	15	1%	9	43	1,943	3%	1,230	49
丹波	1,370	2%	1,355	53	22	1%	22	45	1,392	2%	1,377	52
淡路	2,042	3%	1,604	58	101	4%	79	51	2,143	3%	1,683	58
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				病院総病床数と診療所病床数の合計			

資_図表 28-8 病院病床数（一般病床、療養病床、精神病床）

二次医療圏	一般				療養				精神			
	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	887,920		704	(229)	289,114		229	(184)	324,481		257	(223)
兵庫県	39,232	4.4%	718	51	12,961	4.5%	237	50	11,542	3.6%	211	48
神戸	12,281	31%	805	54	2,826	22%	185	48	3,567	31%	234	49
阪神	11,331	29%	646	47	4,416	34%	252	51	2,314	20%	132	44
東播磨	4,496	11%	628	47	1,462	11%	204	49	1,462	13%	204	48
北播磨	2,504	6%	948	61	1,034	8%	391	59	847	7%	321	53
播磨姫路	6,035	15%	737	51	1,679	13%	205	49	2,175	19%	266	50
但馬	1,164	3%	737	51	197	2%	125	44	556	5%	352	54
丹波	654	2%	647	48	446	3%	441	62	266	2%	263	50
淡路	767	2%	602	46	901	7%	708	76	355	3%	279	51
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 28-9 回復期リハビリ病棟病床数と地域包括ケア病棟病床数

二次医療圏	回復期 病床数	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	地域包括 ケア 病床数			
					県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	87,589		69	(53)	74,859		59	(78)
兵庫県	3,871	4.4%	71	50	5,135	6.9%	94	54
神戸	1,075	28%	70	50	1,701	33%	112	57
阪神	1,396	36%	80	52	1,201	23%	68	51
東播磨	427	11%	60	48	454	9%	63	51
北播磨	59	2%	22	41	466	9%	176	65
播磨姫路	686	18%	84	53	905	18%	111	57
但馬	50	1%	32	43	179	3%	113	57
丹波	0	0%	0	37	123	2%	122	58
淡路	178	5%	140	63	106	2%	83	53
出典	令和4年4月地方厚生局				令和4年4月地方厚生局			

資_図表 28-10 公的病院病床数、民間病院病床数

二次医療圏	公的病院			民間病院			一般病床		療養病床	
	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	総病床数	一般 病床数	療養 病床数	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差	公的病院 病床数 の比率	偏差値 *全国は 標準偏差
全国	441,504	395,508	14,642	1,056,086	488,026	271,703	44.8%	(26%)	5.1%	(23%)
兵庫県	18,357	17,363	158	45,905	22,056	12,979	44.0%	50	1.2%	48
神戸	5,555	4,979	0	13,246	7,468	2,755	40.0%	48	0.0%	48
阪神	4,773	4,683	0	13,297	6,656	4,341	41.3%	49	0.0%	48
東播磨	1,841	1,833	0	5,796	2,670	1,664	40.7%	48	0.0%	48
北播磨	1,454	1,406	42	2,923	1,069	1,007	56.8%	55	4.0%	50
播磨姫路	2,631	2,605	0	7,441	3,465	1,819	42.9%	49	0.0%	48
但馬	1,342	1,164	116	585	0	80	100.0%	71	59.2%	73
丹波	320	316	0	1,050	338	446	48.3%	51	0.0%	48
淡路	441	377	0	1,567	390	867	49.2%	52	0.0%	48
出典	地方厚生局指定一覧令和4年4月公表データをもとに株式会社ウエルネスが集計 公的病院は、「新公立病院改革プラン」・「公的医療機関等2025プラン」の策定対象病院とし、開設者が国・都道府県／市区町村／日本赤十字社／済生会／独立行政法人地域医療機能推進機構／地方独立行政法人／独立行政法人国立病院機構／国家公務員共済組合連合会などの病院を含む(ただし地域医療支援病院と特定機能病院については上記に適合しない学校法人の大学病院など全て民間に分類)。これら以外を民間病院としている。指定一覧掲載施設のうち、休止中の病院等は除外している。									

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-11 全身麻酔件数、分娩件数(年間)

二次医療圏	全身麻酔件数				分娩件数			
	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,315,172		1,835	(812)	839,196		665	(271)
兵庫県	108,201	4.7%	1,980	52	30,168	3.6%	552	46
神戸	37,452	35%	2,456	58	9,456	31%	620	48
阪神	30,177	28%	1,720	49	8,208	27%	468	43
東播磨	14,780	14%	2,064	53	4,680	16%	654	50
北播磨	4,450	4%	1,685	48	1,152	4%	436	42
播磨姫路	16,397	15%	2,004	52	4,632	15%	566	46
但馬	2,106	2%	1,333	44	1,020	3%	646	49
丹波	1,031	1%	1,020	40	360	1%	356	39
淡路	1,808	2%	1,420	45	660	2%	518	45
出典	令和3年度病床機能報告(令和2年4月～令和3年3月)				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月 ※令和2年9月の月間件数×12			

資_図表 28-12 医師数(総数、病院医師数、診療所医師数)

二次医療圏	総医師数				病院医師数				診療所医師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	384,332		305	(99)	243,064		193	(76)	141,268		112	(34)
兵庫県	17,164	4.5%	314	51	10,422	4.3%	191	50	6,742	4.8%	123	53
神戸	5,451	32%	357	55	3,406	33%	223	54	2,045	30%	134	56
阪神	5,918	34%	337	53	3,393	33%	193	50	2,526	37%	144	59
東播磨	1,808	11%	252	45	1,098	11%	153	45	710	11%	99	46
北播磨	737	4%	279	47	499	5%	189	49	238	4%	90	44
播磨姫路	2,207	13%	270	46	1,387	13%	169	47	820	12%	100	47
但馬	397	2%	251	45	245	2%	155	45	152	2%	96	45
丹波	258	2%	255	45	165	2%	163	46	93	1%	92	44
淡路	389	2%	306	50	231	2%	181	49	158	2%	124	54
出典	病院医師数と診療所医師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 28-13 専門医数(総合内科、小児科、産婦人科)

二次医療圏	総合内科専門医数				小児科専門医数				産婦人科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	33,119		26.3	(12.4)	14,168		11.2	(4.9)	11,602		9.2	(4.3)
兵庫県	1,512	4.6%	27.7	51	655	4.6%	12.0	52	500	4.3%	9.1	50
神戸	562	37%	36.8	59	251	38%	16.5	61	187	37%	12.3	57
阪神	449	30%	25.6	49	203	31%	11.6	51	144	29%	8.2	48
東播磨	161	11%	22.5	47	70	11%	9.8	47	67	13%	9.4	50
北播磨	84	6%	31.8	54	29	4%	11.0	49	19	4%	7.2	45
播磨姫路	182	12%	22.2	47	70	11%	8.6	45	55	11%	6.7	44
但馬	30	2%	19.0	44	13	2%	8.2	44	10	2%	6.3	43
丹波	19	1%	18.8	44	7	1%	6.9	41	7	1%	6.9	45
淡路	25	2%	19.6	45	12	2%	9.4	46	11	2%	8.6	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 28-14 専門医数(皮膚科、眼科、耳鼻咽喉科)

二次医療圏	皮膚科専門医数				眼科専門医数				耳鼻咽喉科専門医数			
	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差		県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	
全国	5,948		4.7	(2.3)	9,835		7.8	(3.1)	7,558		6.0	(2.7)
兵庫県	242	4.1%	4.4	49	526	5.3%	9.6	56	355	4.7%	6.5	52
神戸	81	33%	5.3	53	158	30%	10.4	58	123	35%	8.1	58
阪神	90	37%	5.1	52	175	33%	10.0	57	119	34%	6.8	53
東播磨	23	10%	3.2	44	69	13%	9.6	56	39	11%	5.4	48
北播磨	14	6%	5.3	53	25	5%	9.5	55	10	3%	3.8	42
播磨姫路	27	11%	3.3	44	66	13%	8.1	51	45	13%	5.5	48
但馬	2	1%	1.3	35	14	3%	8.9	53	7	2%	4.4	44
丹波	1	0%	1.0	34	8	2%	7.9	50	6	2%	5.9	50
淡路	4	2%	3.1	43	11	2%	8.6	53	6	2%	4.7	45
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-15 専門医数(精神科、外科、整形外科)

二次医療圏	精神科 専門医数				外科 専門医数				整形外科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	9,934		7.9	(3.6)	22,312		17.7	(7.0)	17,476		13.9	(4.9)
兵庫県	382	3.8%	7.0	48	1,004	4.5%	18.4	51	826	4.7%	15.1	53
神戸	155	41%	10.2	56	339	34%	22.2	57	287	35%	18.8	60
阪神	108	28%	6.2	45	308	31%	17.6	50	259	31%	14.8	52
東播磨	36	9%	5.0	42	116	12%	16.2	48	96	12%	13.4	49
北播磨	18	5%	6.8	47	44	4%	16.7	49	40	5%	15.1	53
播磨姫路	50	13%	6.1	45	141	14%	17.2	49	104	13%	12.7	48
但馬	7	2%	4.4	40	21	2%	13.3	44	12	1%	7.6	37
丹波	3	1%	3.0	36	10	1%	9.9	39	10	1%	9.9	42
淡路	5	1%	3.9	39	25	2%	19.6	53	18	2%	14.1	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 28-16 専門医数(泌尿器科、脳神経外科、放射線科)

二次医療圏	泌尿器科 専門医数				脳神経外科 専門医数				放射線科 専門医数			
	県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差		県内 シェア	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	
全国	6,279		5.0	(2.2)	7,149		5.7	(2.5)	6,391		5.1	(3.3)
兵庫県	279	4.4%	5.1	51	321	4.5%	5.9	51	318	5.0%	5.8	52
神戸	94	34%	6.2	55	108	34%	7.1	56	141	44%	9.2	63
阪神	91	33%	5.2	51	98	31%	5.6	50	76	24%	4.3	48
東播磨	25	9%	3.5	43	45	14%	6.3	52	31	10%	4.3	48
北播磨	16	6%	6.1	55	14	4%	5.3	49	15	5%	5.7	52
播磨姫路	36	13%	4.4	47	40	12%	4.9	47	40	13%	4.9	49
但馬	6	2%	3.8	45	10	3%	6.3	53	4	1%	2.5	42
丹波	6	2%	5.9	54	1	0%	1.0	31	5	2%	4.9	50
淡路	5	2%	3.9	45	5	2%	3.9	43	6	2%	4.7	49
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 28-17 専門医数(麻酔科、病理、救急科)

二次医療圏	麻酔科				病理				救急科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	7,997		6.3	(3.5)	1,820		1.4	(1.0)	4,704		3.7	(2.3)
兵庫県	358	4.5%	6.6	51	77	4.2%	1.4	50	213	4.5%	3.9	51
神戸	122	34%	8.0	55	27	35%	1.8	53	75	35%	4.9	55
阪神	125	35%	7.1	52	24	31%	1.4	49	63	30%	3.6	49
東播磨	46	13%	6.4	50	11	14%	1.5	51	28	13%	3.9	51
北播磨	8	2%	3.0	40	2	3%	0.8	43	8	4%	3.0	47
播磨姫路	46	13%	5.6	48	9	12%	1.1	47	16	8%	2.0	42
但馬	3	1%	1.9	37	1	1%	0.6	42	14	7%	8.9	72
丹波	1	0%	1.0	35	1	1%	1.0	45	3	1%	3.0	47
淡路	7	2%	5.5	48	2	3%	1.6	51	6	3%	4.7	54
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月											

資_図表 28-18 専門医数(形成外科、リハビリテーション科)

二次医療圏	形成外科				リハビリテーション科			
	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	専門医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	2,377		1.9	(1.4)	2,868		2.3	(1.6)
兵庫県	116	4.9%	2.1	52	127	4.4%	2.3	50
神戸	51	44%	3.3	60	37	29%	2.4	51
阪神	34	29%	1.9	50	48	38%	2.7	53
東播磨	9	8%	1.3	46	10	8%	1.4	45
北播磨	2	2%	0.8	42	3	2%	1.1	43
播磨姫路	15	13%	1.8	50	23	18%	2.8	53
但馬	3	3%	1.9	50	0	0%	0	36
丹波	0	0%	0	37	3	2%	3.0	54
淡路	2	2%	1.6	48	3	2%	2.4	51
出典	令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月							

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-19 看護師数(総数、病院看護師数、診療所看護師数)

二次医療圏	総看護師数				病院看護師数				診療所看護師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,164,671		923	(286)	918,226		728	(238)	246,444		195	(75)
兵庫県	49,108	4.2%	899	49	39,170	4.3%	717	50	9,937	4.0%	182	48
神戸	14,480	29%	949	51	11,767	30%	771	52	2,714	27%	178	48
阪神	13,864	28%	790	45	10,867	28%	619	45	2,997	30%	171	47
東播磨	6,320	13%	883	49	4,982	13%	696	49	1,338	13%	187	49
北播磨	3,012	6%	1,140	58	2,584	7%	978	61	429	4%	162	46
播磨姫路	7,612	16%	930	50	5,991	15%	732	50	1,621	16%	198	50
但馬	1,511	3%	957	51	1,168	3%	739	50	344	3%	217	53
丹波	922	2%	912	50	738	2%	730	50	184	2%	182	48
淡路	1,386	3%	1,088	56	1,074	3%	843	55	312	3%	245	57
出典	病院看護師数と診療所看護師数の合計				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月			

資_図表 28-20 療法士総数と薬剤師数

二次医療圏	療法士総数				薬剤師数			
	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差	総数	県内シェア	人口10万当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	149,112		118	(62)	321,982		255	(99)
兵庫県	6,957	4.7%	127	51	15,663	4.9%	287	53
神戸	1,802	26%	118	50	5,389	34%	353	60
阪神	2,008	29%	114	49	5,169	33%	295	54
東播磨	876	13%	122	51	1,791	11%	250	49
北播磨	625	9%	236	69	609	4%	231	47
播磨姫路	1,103	16%	135	53	1,882	12%	230	47
但馬	124	2%	78	44	315	2%	199	44
丹波	89	1%	88	45	224	1%	222	47
淡路	330	5%	259	73	284	2%	223	47
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和2年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 令和2年12月			

資_図表 28-21 在宅医療施設数(在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、訪問看護ステーション)

二次医療圏	在宅療養支援診療所				在宅療養支援病院				訪問看護ステーション			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	15,280		0.8	(0.4)	1,698		0.1	(0.1)	14,163		0.8	(0.3)
兵庫県	973	6.4%	1.2	59	85	5.0%	0.1	51	697	4.9%	0.8	53
神戸	298	31%	1.3	61	30	35%	0.1	55	216	31%	0.9	57
阪神	371	38%	1.5	66	18	21%	0.1	47	213	31%	0.8	53
東播磨	91	9%	0.9	52	6	7%	0.1	46	80	11%	0.8	52
北播磨	43	4%	1.0	53	9	11%	0.2	64	29	4%	0.6	45
播磨姫路	91	9%	0.7	48	13	15%	0.1	52	109	16%	0.9	55
但馬	34	3%	1.1	56	1	1%	0.0	42	22	3%	0.7	47
丹波	11	1%	0.6	44	4	5%	0.2	66	10	1%	0.5	41
淡路	34	3%	1.3	63	4	5%	0.2	59	18	3%	0.7	48
出典	届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				届出受理医療機関名簿 地方厚生局 令和4年4月				介護サービス情報公表システム 厚生労働省 令和4年5月			

資_図表 28-22 総高齢者施設・住宅定員数、介護保険施設定員(病床)数、高齢者住宅定員数

二次医療圏	総高齢者施設・住宅定員数				介護保険施設定員(病床)数				高齢者住宅定員数			
	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	施設数	県内シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	1,806,963		97	(15)	1,036,035		56	(14)	770,928		41	(14)
兵庫県	82,117	4.5%	99	51	41,264	4.0%	50	46	40,853	5.3%	49	56
神戸	28,230	34%	121	66	12,367	30%	53	48	15,863	39%	68	70
阪神	24,925	30%	98	51	10,620	26%	42	40	14,305	35%	56	61
東播磨	7,368	9%	74	35	3,979	10%	40	39	3,389	8%	34	45
北播磨	3,800	5%	84	42	2,798	7%	62	55	1,002	2%	22	36
播磨姫路	11,196	14%	91	46	6,655	16%	54	49	4,541	11%	37	47
但馬	3,024	4%	96	49	2,218	5%	70	60	806	2%	25	38
丹波	1,354	2%	71	33	1,015	2%	54	48	339	1%	18	33
淡路	2,220	3%	88	44	1,612	4%	64	56	608	1%	24	37
出典	介護保険施設定員(病床)数と高齢者住宅定員数の合計				老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数の合計				有料老人ホーム、軽費ホーム、グループホーム、サ高住の合計			

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-23 老人保健施設(老健)定員数、特別養護老人ホーム(特養)定員数、介護療養病床数、介護医療院定員数

二次医療圏	老人保健施設(老健)				特別養護老人ホーム(特養)				介護療養病床数				介護医療院			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	病床数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	365,083		20	(6.3)	605,983		33	(10.0)	25,266		1.4	(2.6)	39,703		2.1	(3.5)
兵庫県	14,490	4.0%	17	47	25,370	4.2%	31	48	293	1.2%	0.4	46	1,111	2.8%	1.3	48
神戸	5,171	36%	22	54	6,738	27%	29	46	81	28%	0.3	46	377	34%	1.6	49
阪神	3,893	27%	15	43	6,445	25%	25	43	60	20%	0.2	46	222	20%	0.9	46
東播磨	1,449	10%	15	42	2,360	9%	24	41	0	0%	0	45	170	15%	1.7	49
北播磨	762	5%	17	46	1,916	8%	43	60	120	41%	2.7	55	0	0%	0	44
播磨姫路	1,816	13%	15	42	4,547	18%	37	54	32	11%	0.3	46	260	23%	2.1	50
但馬	558	4%	18	47	1,637	6%	52	69	0	0%	0	45	23	2%	0.7	46
丹波	376	3%	20	50	593	2%	31	49	0	0%	0	45	46	4%	2.4	51
淡路	465	3%	18	48	1,134	4%	45	62	0	0%	0	45	13	1%	0.5	45

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 28-24 有料老人ホーム定員数、軽費ホーム定員数、グループホーム定員数

二次医療圏	有料老人ホーム				軽費ホーム				グループホーム			
	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差	定員数	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値*全国は標準偏差
全国	258,955		13.9	(9.4)	24,123		1.3	(2.1)	213,148		11.5	(5.6)
兵庫県	14,408	5.6%	17.3	54	2,165	9.0%	2.6	56	7,312	3.4%	8.8	45
神戸	7,262	50%	31.2	68	1,510	70%	6.5	75	2,565	35%	11.0	49
阪神	5,513	38%	21.7	58	292	13%	1.1	49	1,727	24%	6.8	42
東播磨	580	4%	5.8	41	0	0%	0	44	790	11%	7.9	44
北播磨	72	0%	1.6	37	120	6%	2.7	56	335	5%	7.4	43
播磨姫路	981	7%	7.9	44	6	0%	0.0	44	1,038	14%	8.4	45
但馬	0	0%	0	35	57	3%	1.8	52	456	6%	14.4	55
丹波	0	0%	0	35	0	0%	0	44	153	2%	8.1	44
淡路	0	0%	0	35	180	8%	7.1	77	248	3%	9.8	47

出典 令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの

資_図表 28-25 サービス付き高齢者専用賃貸住宅(サ高住) 定員数

二次医療圏	サ高住 (全施設)	サ高住(特定施設)			サ高住(非特定施設)							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	274,702		14.8	(7.0)	33,108		1.8	(2.0)	241,594		13.0	(6.6)
兵庫県	16,968	6.2%	20.4	58	3,219	9.7%	3.9	61	13,749	5.7%	16.6	55
神戸	4,526	27%	19.5	57	267	8%	1.1	47	4,259	31%	18.3	58
阪神	6,773	40%	26.7	67	1,785	55%	7.0	77	4,988	36%	19.6	60
東播磨	2,019	12%	20.3	58	773	24%	7.8	80	1,246	9%	12.5	49
北播磨	475	3%	10.6	44	124	4%	2.8	55	351	3%	7.8	42
播磨姫路	2,516	15%	20.3	58	170	5%	1.4	48	2,346	17%	19.0	59
但馬	293	2%	9.3	42	47	1%	1.5	49	246	2%	7.8	42
丹波	186	1%	9.8	43	53	2%	2.8	55	133	1%	7.0	41
淡路	180	1%	7.1	39	0	0%	0	41	180	1%	7.1	41
出典	サ高住(特定施設)とサ高住(非特定施設)の合計				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの				令和4年4月 国土交通省・厚生労働省 サービス付き高齢者向け住宅 情報提供システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの			

資_図表 28-26 介護サービス従事看護師数(介護施設、訪問看護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サー ビス従事 看護師数	介護施設			訪問看護							
		全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	全国 シェア 県内 シェア	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差					
全国	188,635		10.1	(2.3)	119,762		6.4	(2.1)	68,873		3.7	(1.3)
兵庫県	8,489	4.5%	10.2	50	4,984	4.2%	6.0	48	3,505	5.1%	4.2	54
神戸	2,867	34%	12.3	59	1,752	35%	7.5	55	1,115	32%	4.8	58
阪神	2,388	28%	9.4	47	1,240	25%	4.9	42	1,148	33%	4.5	56
東播磨	832	10%	8.3	42	475	10%	4.8	42	357	10%	3.6	49
北播磨	462	5%	10.3	51	306	6%	6.8	52	156	4%	3.5	48
播磨姫路	1,262	15%	10.2	50	758	15%	6.1	48	504	14%	4.1	53
但馬	290	3%	9.2	46	191	4%	6.0	48	99	3%	3.1	46
丹波	153	2%	8.1	41	107	2%	5.6	46	47	1%	2.5	41
淡路	236	3%	9.3	46	156	3%	6.2	49	79	2%	3.1	46
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-27 介護サービス従事介護職員数(介護施設等、在宅介護)(常勤換算)

二次医療圏	介護サービス従事介護職員数				介護職員数(介護施設等)				介護職員数(在宅)			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,556,622	84	(12.7)		1,327,531	71	(12.4)		229,090	12.3	(5.1)	
兵庫県	66,528	4.3%	80	47	54,772	4.1%	66	46	11,756	5.1%	14.2	54
神戸	20,361	31%	88	53	16,639	30%	72	50	3,722	32%	16.0	57
阪神	18,856	28%	74	43	14,278	26%	56	38	4,578	39%	18.0	61
東播磨	6,938	10%	70	39	5,928	11%	59	40	1,010	9%	10.1	46
北播磨	3,678	6%	82	49	3,413	6%	76	54	265	2%	5.9	37
播磨姫路	9,872	15%	80	47	8,314	15%	67	47	1,558	13%	12.6	51
但馬	2,964	4%	94	58	2,750	5%	87	62	215	2%	6.8	39
丹波	1,547	2%	82	48	1,376	3%	73	51	171	1%	9.0	44
淡路	2,311	3%	91	56	2,074	4%	82	59	237	2%	9.4	44
出典	令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの											

資_図表 28-28 在宅医療・介護サービス利用者数(月間)

二次医療圏	在宅医療利用者数				訪問看護利用者数				訪問介護利用者数			
	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差	全国シェア	75歳以上1,000人当り	偏差値	*全国は標準偏差
全国	1,477,229	79	(35)		677,400	36	(14)		1,147,886	62	(23)	
兵庫県	66,307	4.5%	80	50	47,015	6.9%	57	64	57,994	5.1%	70	54
神戸	20,403	31%	88	52	14,788	31%	64	69	17,343	30%	75	56
阪神	27,645	42%	109	58	15,242	32%	60	67	22,369	39%	88	62
東播磨	5,581	8%	56	43	4,782	10%	48	58	5,031	9%	50	45
北播磨	1,945	3%	43	40	1,611	3%	36	50	2,004	3%	45	42
播磨姫路	7,878	12%	64	46	7,163	15%	58	65	7,774	13%	63	51
但馬	1,245	2%	39	39	1,479	3%	47	57	1,270	2%	40	40
丹波	562	1%	30	36	567	1%	30	45	876	2%	46	43
淡路	1,048	2%	41	39	1,383	3%	55	63	1,327	2%	52	46
出典	令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月				令和4年5月 厚生労働省 介護サービス情報公表システムより株式会社ウェルネスが二次医療圏別に集計したもの							

資_図表 28-29 病院数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	9,077	7.1	(3.8)	8,238	6.5	(4.2)	-839	-9%
兵庫県	352	6.3	48	347	6.3	50	-5	-1%
神戸	107	7.0	50	108	7.1	51	1	1%
阪神	86	5.0	44	89	5.1	46	3	3%
東播磨	41	5.7	46	39	5.4	47	-2	-5%
北播磨	21	7.2	50	22	8.3	54	1	5%
播磨姫路	64	7.4	51	60	7.3	52	-4	-6%
但馬	14	7.3	51	11	7.0	51	-3	-21%
丹波	7	6.0	47	7	6.9	51	0	0%
淡路	12	7.9	52	11	8.6	55	-1	-8%
出典	<病院数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <病院数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 28-30 診療所数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	97,051	76	(20)	102,612	81	(19)	5,561	6%
兵庫県	4,771	85	55	5,149	94	57	378	8%
神戸	1,547	101	63	1,597	105	62	50	3%
阪神	1,538	89	56	1,808	103	61	270	18%
東播磨	505	70	47	544	76	47	39	8%
北播磨	212	73	48	217	82	50	5	2%
播磨姫路	609	70	47	623	76	47	14	2%
但馬	133	70	47	145	92	55	12	9%
丹波	85	73	49	82	81	50	-3	-4%
淡路	142	94	59	133	104	62	-9	-6%
出典	<診療所数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <診療所数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

28.兵庫県(2022年版)

資_図表 28-31 医師数の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 10万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	270,371	212	(84)	384,332	305	(99)	113,961	42%
兵庫県	11,569	207	49	17,164	314	51	5,595	48%
神戸	4,058	266	56	5,451	357	55	1,393	34%
阪神	3,601	208	50	5,918	337	53	2,317	64%
東播磨	1,147	160	44	1,808	252	45	661	58%
北播磨	492	169	45	737	279	47	245	50%
播磨姫路	1,428	165	44	2,207	270	46	779	55%
但馬	336	176	46	397	251	45	61	18%
丹波	212	183	47	258	255	45	46	21%
淡路	295	195	48	389	306	50	94	32%
出典	<総医師数2004年>平成16年医師・歯科医師・薬剤師調査 厚生労働省 平成16年12月 <総医師数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 28-32 総病床数(精神科を含む)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,812,554	142	(56)	1,593,572	126	(54)	-218,982	-12%
兵庫県	69,828	125	47	66,335	121	49	-3,493	-5%
神戸	19,939	131	48	19,312	127	50	-627	-3%
阪神	18,702	108	44	18,788	107	46	86	0%
東播磨	8,412	117	46	7,902	110	47	-510	-6%
北播磨	4,683	161	53	4,502	170	58	-181	-4%
播磨姫路	11,584	134	49	10,353	127	50	-1,231	-11%
但馬	2,539	133	48	1,943	123	49	-596	-23%
丹波	1,667	144	50	1,392	138	52	-275	-16%
淡路	2,302	152	52	2,143	168	58	-159	-7%
出典	<総病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <総病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 28-33 一般病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	人口 1万 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	1,068,821	84	(28)	967,030	77	(27)	-101,791	-10%
兵庫県	42,129	75	47	41,511	76	50	-618	-1%
神戸	12,427	81	49	12,815	84	53	388	3%
阪神	11,441	66	44	11,958	68	47	517	5%
東播磨	5,260	73	46	4,947	69	47	-313	-6%
北播磨	2,510	86	51	2,615	99	58	105	4%
播磨姫路	7,038	81	49	6,465	79	51	-573	-8%
但馬	1,621	85	50	1,179	75	49	-442	-27%
丹波	937	81	49	676	67	46	-261	-28%
淡路	895	59	41	856	67	46	-39	-4%
出典	<一般病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <一般病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

資_図表 28-34 療養病床数(病院+診療所)の推移

二次医療圏	2004年			2020年			2004→2020増減	
	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	数	75歳以上 1,000人 当り	偏差値 *全国は 標準偏差	増減数	増減率
全国	373,823	32	(18)	296,050	16	(9)	-77,773	-21%
兵庫県	15,201	31	49	13,078	16	50	-2,123	-14%
神戸	3,670	28	47	2,870	12	46	-800	-22%
阪神	4,699	36	52	4,430	17	52	-269	-6%
東播磨	1,616	31	49	1,485	15	49	-131	-8%
北播磨	1,270	41	55	1,034	23	58	-236	-19%
播磨姫路	2,307	29	48	1,703	14	48	-604	-26%
但馬	245	9	37	197	6	40	-48	-20%
丹波	410	25	46	446	24	58	36	9%
淡路	984	45	57	913	36	72	-71	-7%
出典	<療養病床数2004年>平成16年医療施設調査 厚生労働省 平成16年10月 <療養病床数2020年>令和2年医療施設静態調査 厚生労働省 令和2年10月							

28-1. ^{こ う べ}神戸医療圏

構成市区町村 [東灘区](#) [灘区](#) [兵庫区](#) [長田区](#)
[須磨区](#) [垂水区](#) [北区](#) [中央区](#)
[西区](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(神戸医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 神戸(神戸市東灘区)は、総人口約1,525千人(2020年)、面積557km²、人口密度は2,738人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 神戸の総人口は2030年に1,459千人へと減少し(2020年比-4%)、2045年に1,296千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の232千人が、2030年にかけて299千人へと増加し(2020年比+29%)、2045年には306千人へと減少する(2030年比-11%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 神戸の一人当たり医療費(国保)は383千円(偏差値52)、介護給付費は266千円(偏差値51)であり、医療費、介護給付費ともに全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が55(病院医師数54、診療所医師数56)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は54で、一般病床はやや多い。全身麻酔数の偏差値は58と多い。神戸には、年間全身麻酔件数が2000例以上の兵庫県立こども病院(標準群)、神戸市立西神戸医療センター(特定群)、神戸市立医療センター中央市民病院(特定群・救命)、神戸大学医学部附属病院(大学本院群)、1000例以上のNHO神戸医療センター(標準群)、神戸赤十字病院(標準群)、神戸市立医療センター西市民病院(標準群)、甲南医療センター(標準群)、神鋼記念病院(特定群)、500例以上の神戸労災病院(標準群)、済生会兵庫県病院(標準群)、JCHO神戸中央病院(標準群)、神戸掖済会病院(標準群)、新須磨病院(標準群)、神戸百年記念病院(標準群)、神戸海星病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は48と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値50と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値50と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は49で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 神戸の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、28,230人(75歳以上1,000人当たりの偏差値66)と全国平均レベルを大きく上回る。そのうち、介護保険施設の定員が12,367床(偏差値48)、高齢者住宅等が15,863床(偏差値70)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、16,639人(75歳以上1,000人当たりの偏差値50)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設54、特別養護老人ホーム46、介護療養型医療施設46、介護医療院49、有料老人ホーム68、軽費ホーム75、グループホーム49、サ高住57である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値61と多く、在宅療養支援病院は偏差値55とやや多い。また、訪問看護ステーションは偏差値57と多い。介護職員(在宅)の合計は、3,722人(75歳以上1,000人当たりの偏差値57)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(神戸医療圏) 2. 推移

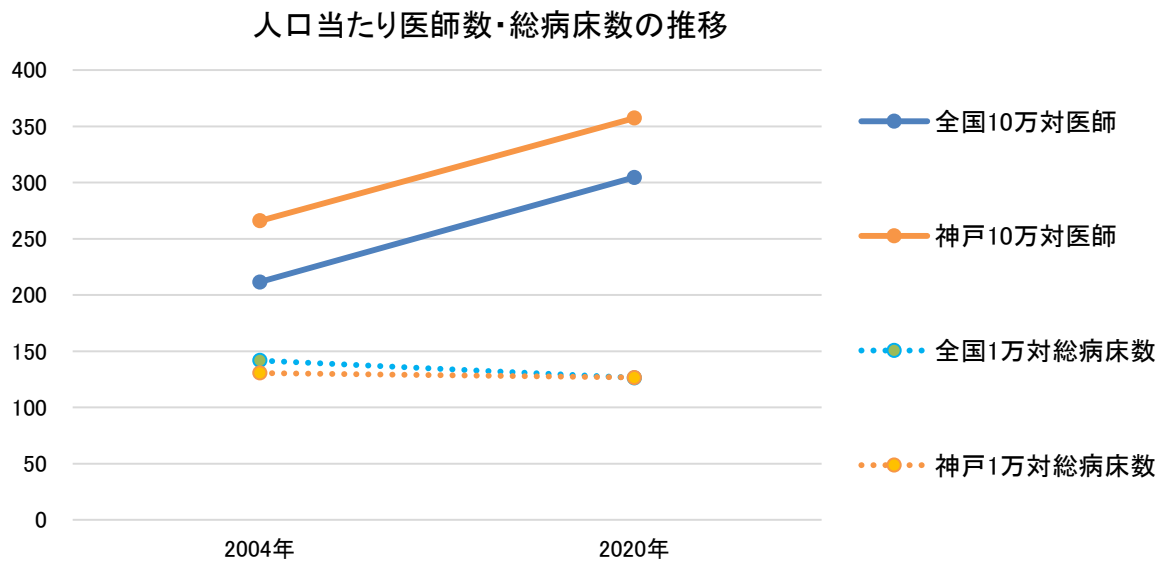
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は107(人口10万人当たり7病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に108(人口10万人当たり7.1病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は1,547(人口10万人当たり101診療所(全国平均76)偏差値63)であったが、2020年に1,597(人口10万人当たり105診療所(全国平均81)偏差値62)と、50診療所が増加した。

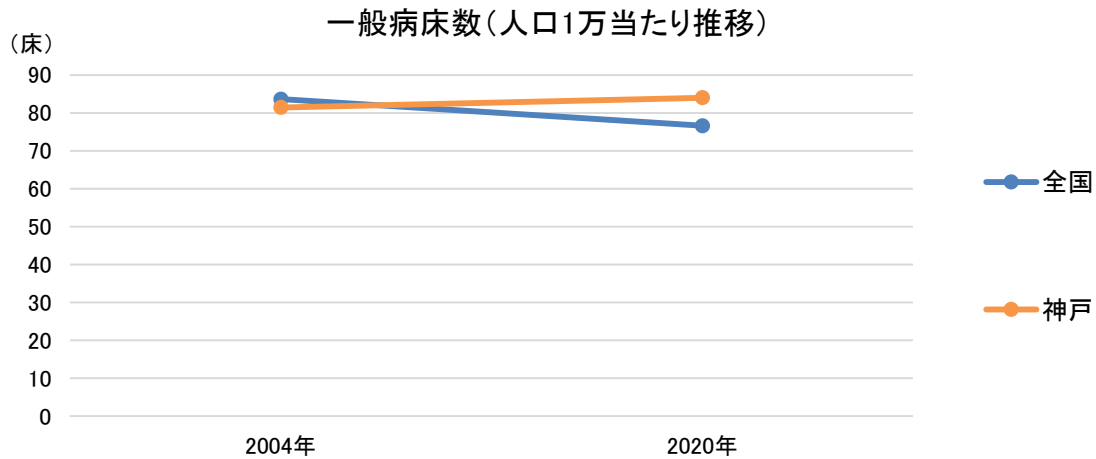
2004年の総病床数は19,939床(人口1万人当たり131(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に19,312床(人口1万人当たり127(全国平均126)偏差値50)と、627床の減少、率にして3%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は4,058人(人口10万人当たり266人(全国平均212人)偏差値56)であったが、2020年に5,451人(人口10万人当たり357人(全国平均305人)偏差値55)と、1,393人の増加、率にして34%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



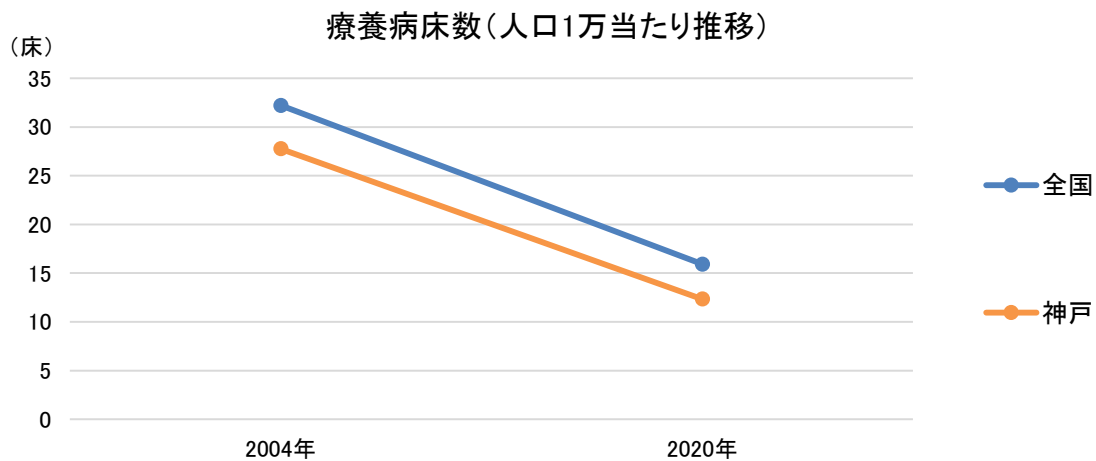
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は12,427床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に12,815床(人口1万人当たり84(全国平均77)偏差値53)と、388床の増加、率にして3%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は3,670床(75歳以上1,000人当たり28(全国平均32)偏差値47)であったが、2020年に2,870床(75歳以上1,000人当たり12(全国平均16)偏差値46)と、800床の減少、率にして22%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-2. はんしん 阪神医療圏

構成市区町村 [尼崎市](#) [西宮市](#) [芦屋市](#)
[伊丹市](#) [宝塚市](#) [川西市](#) [三田市](#)
[猪名川町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(阪神医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 阪神(尼崎市)は、総人口約1,755千人(2020年)、面積650km²、人口密度は2,700人/km²の大都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 阪神の総人口は2030年に1,664千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に1,503千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の254千人が、2030年にかけて320千人へと増加し(2020年比+26%)、2045年には345千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 阪神の一人当たり医療費(国保)は385千円(偏差値53)、介護給付費は254千円(偏差値47)であり、医療費はやや高いが、介護給付費はやや低い。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が53(病院医師数50、診療所医師数59)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は多い。総看護師数の偏差値は45とやや少ない。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は49と全国平均レベルである。阪神には、年間全身麻酔件数が2000例以上の市立伊丹病院(標準群)、兵庫県立尼崎総合医療センター(特定群・救命)、関西労災病院(特定群)、兵庫医科大学病院(大学本院群・救命)、1000例以上の県立西宮病院(標準群・救命)、近畿中央病院(標準群)、三田市民病院(標準群)、宝塚市立病院(標準群)、明和病院(標準群)、500例以上の協立病院(標準群)、尼崎中央病院(標準群)、市立芦屋病院(標準群)、西宮協立脳神経外科病院(標準群)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は51と療養病床数は全国平均レベルである。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値49と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値52と全国平均レベルである。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は44で精神病床数は少ない。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は61で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 阪神の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、24,925人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が10,620床(偏差値40)、高齢者住宅等が14,305床(偏差値61)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを上回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、14,278人(75歳以上1,000人当たりの偏差値38)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設43、特別養護老人ホーム43、介護療養型医療施設46、介護医療院46、有料老人ホーム58、軽費ホーム49、グループホーム42、サ高住67である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値66と非常に多く、在宅療養支援病院は偏差値47とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値53とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、4,578人(75歳以上1,000人当たりの偏差値61)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

(阪神医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

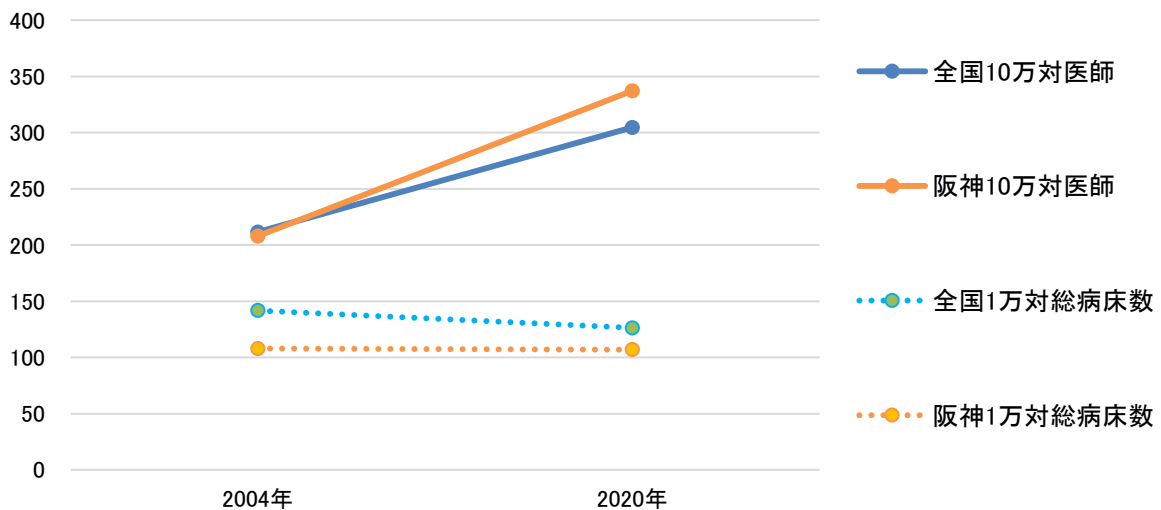
2004年の病院数は86(人口10万人当たり5病院(全国平均7.1)偏差値44)であったが、2020年に89(人口10万人当たり5.1病院(全国平均6.5)偏差値46)となり、16年間で3病院が増加した。

2004年の診療所数は1,538(人口10万人当たり89診療所(全国平均76)偏差値56)であったが、2020年に1,808(人口10万人当たり103診療所(全国平均81)偏差値61)と、270診療所が増加した。

2004年の総病床数は18,702床(人口1万人当たり108(全国平均142)偏差値44)であったが、2020年に18,788床(人口1万人当たり107(全国平均126)偏差値46)と、86床の増加、率にして1%未満の増加(全国平均12%の減少)が見られた。

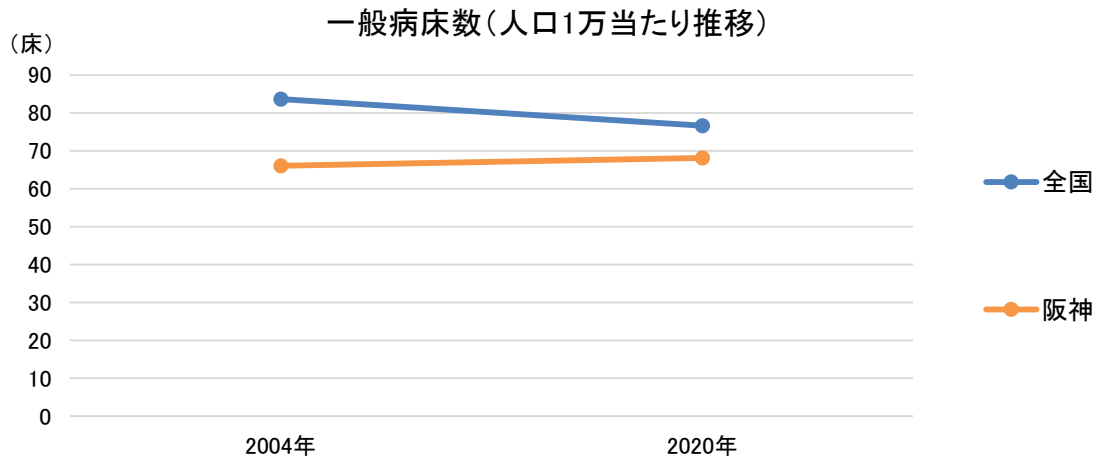
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は3,601人(人口10万人当たり208人(全国平均212人)偏差値50)であったが、2020年に5,918人(人口10万人当たり337人(全国平均305人)偏差値53)と、2,317人の増加、率にして64%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



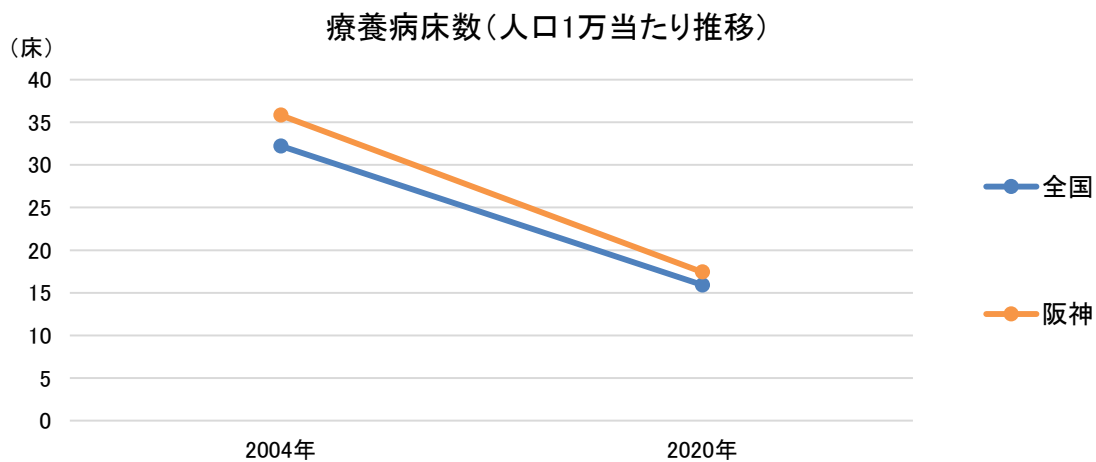
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は11,441床(人口1万人当たり66(全国平均84)偏差値44)であったが、2020年に11,958床(人口1万人当たり68(全国平均77)偏差値47)と、517床の増加、率にして5%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は4,699床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均32)偏差値52)であったが、2020年に4,430床(75歳以上1,000人当たり17(全国平均16)偏差値52)と、269床の減少、率にして6%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-3. ひがしはりま 東播磨医療圏

構成市区町村

[明石市](#)
[播磨町](#)

[加古川市](#)

[高砂市](#)

[稲美町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(東播磨医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 東播磨(明石市)は、総人口約716千人(2020年)、面積266km²、人口密度は2,689人/km²の大都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 東播磨の総人口は2030年に679千人へと減少し(2020年比-5%)、2045年に612千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の100千人が、2030年にかけて121千人へと増加し(2020年比+21%)、2045年には116千人へと減少する(2030年比-10%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 東播磨の一人当たり医療費(国保)は402千円(偏差値57)、介護給付費は222千円(偏差値37)であり、医療費は高いが、介護給付費は低い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数46)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は49と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は47で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は53とやや多い。東播磨には、年間全身麻酔件数が2000例以上の明石医療センター(標準群)、兵庫県立がんセンター(標準群)、加古川中央市民病院(特定群)、1000例以上の兵庫県立加古川医療センター(標準群・救命)、明石市立市民病院(標準群)、500例以上の順心病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値51と全国平均レベルであり、回復期病床数は偏差値48と全国平均レベルである。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は48で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 東播磨の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、7,368人(75歳以上1,000人当たりの偏差値35)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が3,979床(偏差値39)、高齢者住宅等が3,389床(偏差値45)である。介護保険施設は全国平均レベルを下回り、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、5,928人(75歳以上1,000人当たりの偏差値40)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム41、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院49、有料老人ホーム41、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住58である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値52と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値46とやや少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値52と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、1,010人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

(東播磨医療圏) 2. 推移

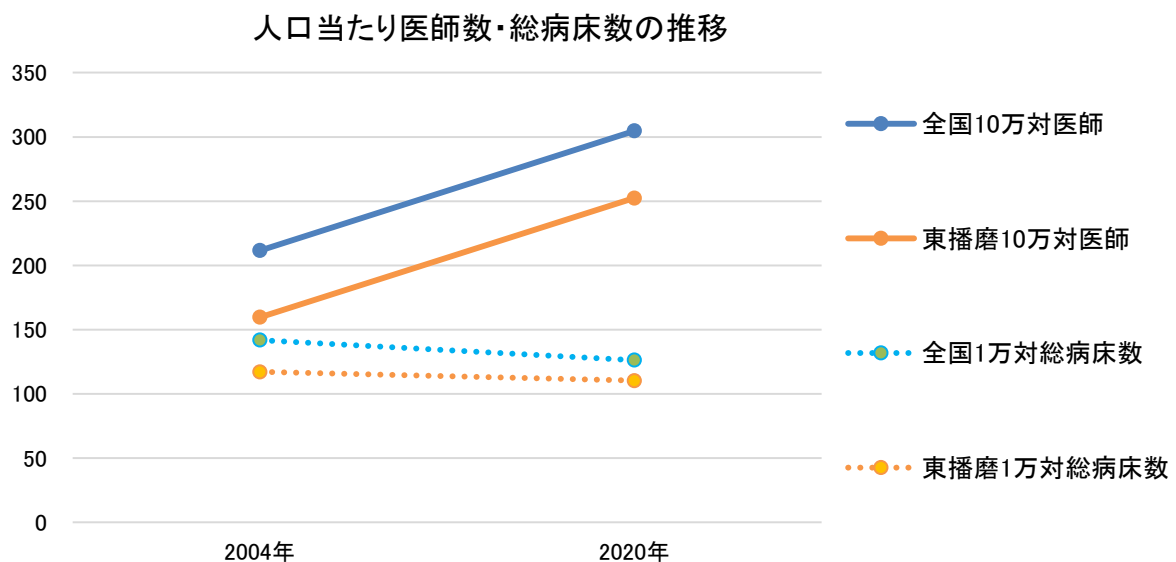
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は41(人口10万人当たり5.7病院(全国平均7.1)偏差値46)であったが、2020年に39(人口10万人当たり5.4病院(全国平均6.5)偏差値47)となり、16年間で2病院が減少した。

2004年の診療所数は505(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に544(人口10万人当たり76診療所(全国平均81)偏差値47)と、39診療所が増加した。

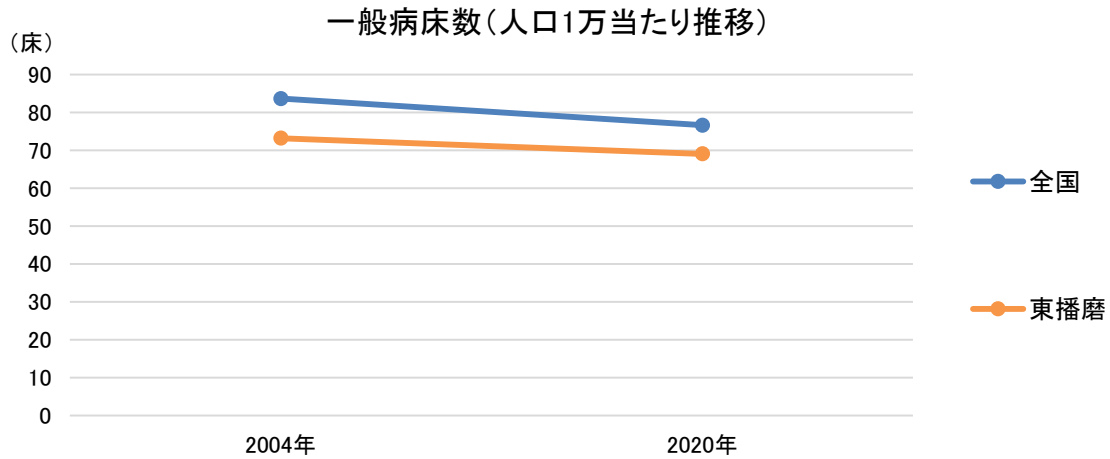
2004年の総病床数は8,412床(人口1万人当たり117(全国平均142)偏差値46)であったが、2020年に7,902床(人口1万人当たり110(全国平均126)偏差値47)と、510床の減少、率にして6%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,147人(人口10万人当たり160人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に1,808人(人口10万人当たり252人(全国平均305人)偏差値45)と、661人の増加、率にして58%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



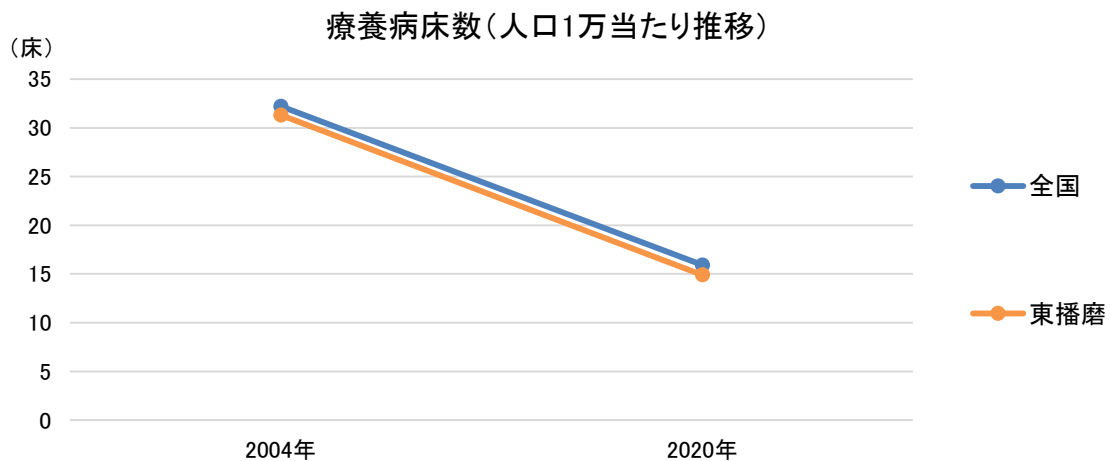
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は5,260床(人口1万人当たり73(全国平均84)偏差値46)であったが、2020年に4,947床(人口1万人当たり69(全国平均77)偏差値47)と、313床の減少、率にして6%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,616床(75歳以上1,000人当たり31(全国平均32)偏差値49)であったが、2020年に1,485床(75歳以上1,000人当たり15(全国平均16)偏差値49)と、131床の減少、率にして8%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-4. き た は り ま 北播磨医療圏

構成市区町村

[西脇市](#)
[加東市](#)

[三木市](#)
[多可町](#)

[小野市](#)

[加西市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(北播磨医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 北播磨(西脇市)は、総人口約264千人(2020年)、面積896km²、人口密度は295人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 北播磨の総人口は2030年に235千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に191千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の45千人が、2030年にかけて54千人へと増加し(2020年比+20%)、2045年には50千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 北播磨の一人当たり医療費(国保)は424千円(偏差値61)、介護給付費は264千円(偏差値50)であり、医療費は高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が47(病院医師数49、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は58と多い。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は61で、一般病床は多い。全身麻酔数の偏差値は48と全国平均レベルである。北播磨には、年間全身麻酔件数が2000例以上の北播磨総合医療センター(標準群)、500例以上の西脇市立西脇病院(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は59と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値69と非常に多く、回復期病床数は偏差値41と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は53で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 北播磨の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,800人(75歳以上1,000人当たりの偏差値42)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が2,798床(偏差値55)、高齢者住宅等が1,002床(偏差値36)である。介護保険施設は全国平均レベルをやや上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、3,413人(75歳以上1,000人当たりの偏差値54)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設46、特別養護老人ホーム60、介護療養型医療施設55、介護医療院なし(偏差値44)、有料老人ホーム37、軽費ホーム56、グループホーム43、サ高住44である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値53とやや多く、在宅療養支援病院は偏差値64と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値45とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、265人(75歳以上1,000人当たりの偏差値37)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(北播磨医療圏) 2. 推移

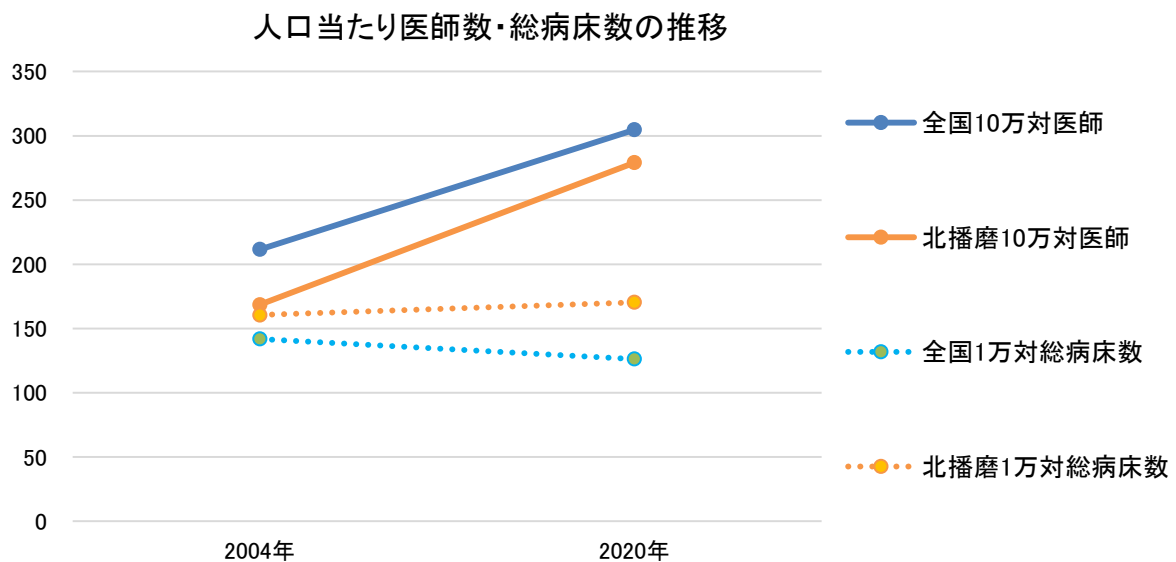
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は21(人口10万人当たり7.2病院(全国平均7.1)偏差値50)であったが、2020年に22(人口10万人当たり8.3病院(全国平均6.5)偏差値54)となり、16年間で1病院が増加した。

2004年の診療所数は212(人口10万人当たり73診療所(全国平均76)偏差値48)であったが、2020年に217(人口10万人当たり82診療所(全国平均81)偏差値50)と、5診療所が増加した。

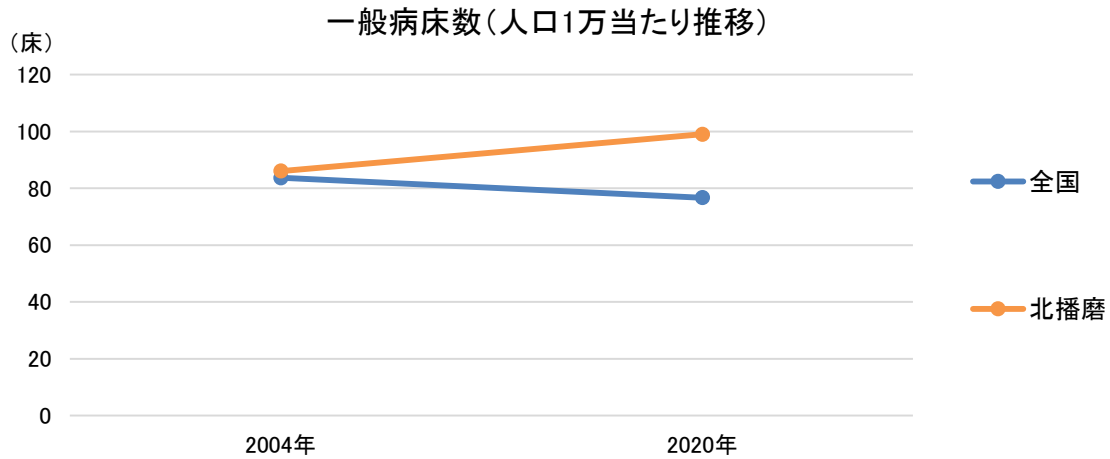
2004年の総病床数は4,683床(人口1万人当たり161(全国平均142)偏差値53)であったが、2020年に4,502床(人口1万人当たり170(全国平均126)偏差値58)と、181床の減少、率にして4%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は492人(人口10万人当たり169人(全国平均212人)偏差値45)であったが、2020年に737人(人口10万人当たり279人(全国平均305人)偏差値47)と、245人の増加、率にして50%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



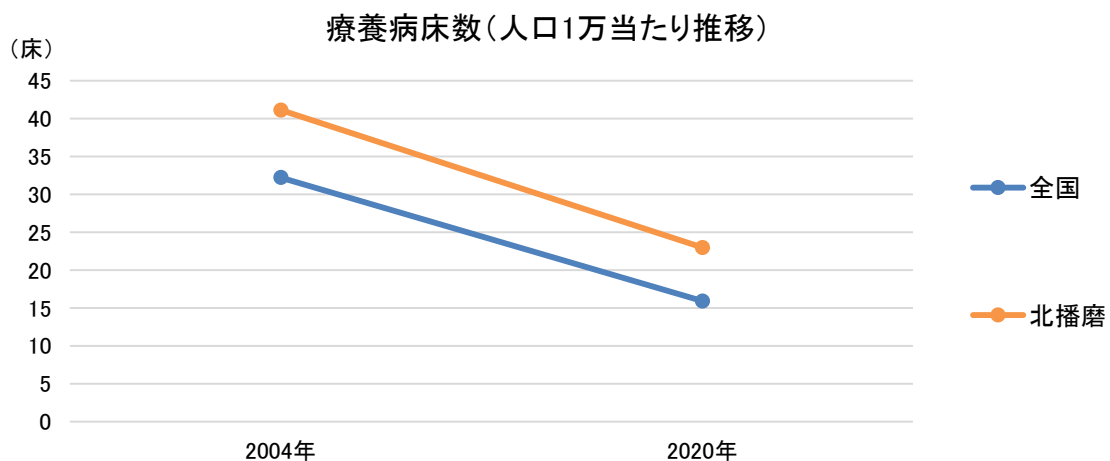
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は2,510床(人口1万人当たり86(全国平均84)偏差値51)であったが、2020年に2,615床(人口1万人当たり99(全国平均77)偏差値58)と、105床の増加、率にして4%の増加(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は1,270床(75歳以上1,000人当たり41(全国平均32)偏差値55)であったが、2020年に1,034床(75歳以上1,000人当たり23(全国平均16)偏差値58)と、236床の減少、率にして19%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-5. はりまひめじ 播磨姫路医療圏

構成市区町村	姫路市	市川町	福崎町	神河町
	相生市	赤穂市	宍粟市	たつの市
	太子町	上郡町	佐用町	

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(播磨姫路医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 播磨姫路(姫路市)は、総人口約818千人(2020年)、面積2,432km²、人口密度は336人/km²の地方都市型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 播磨姫路の総人口は2030年に763千人へと減少し(2020年比-7%)、2045年に665千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の124千人が、2030年にかけて145千人へと増加し(2020年比+17%)、2045年には137千人へと減少する(2030年比-13%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 播磨姫路の一人当たり医療費(国保)は396千円(偏差値55)、介護給付費は266千円(偏差値51)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が46(病院医師数47、診療所医師数47)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は52と全国平均レベルである。播磨姫路には、年間全身麻酔件数が2000例以上の姫路赤十字病院(特定群)、1000例以上のNH0姫路医療センター(標準群)、ツカザキ病院(標準群)、製鉄記念広畑病院(標準群・救命)、姫路聖マリア病院(標準群)、500例以上の赤穂市民病院(標準群)、兵庫県立姫路循環器病センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は49と療養病床数は全国平均レベルである。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値53とやや多く、回復期病床数は偏差値53とやや多い。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は47で診療所数はやや少ない。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 播磨姫路の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、11,196人(75歳以上1,000人当たりの偏差値46)と全国平均レベルをやや下回る。そのうち、介護保険施設の定員が6,655床(偏差値49)、高齢者住宅等が4,541床(偏差値47)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルをやや下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、8,314人(75歳以上1,000人当たりの偏差値47)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルをやや下回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設42、特別養護老人ホーム54、介護療養型医療施設46、介護医療院50、有料老人ホーム44、軽費ホーム44、グループホーム45、サ高住58である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値48と全国平均レベルであり、在宅療養支援病院は偏差値52と全国平均レベルである。また、訪問看護ステーションは偏差値55とやや多い。介護職員(在宅)の合計は、1,558人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

(播磨姫路医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

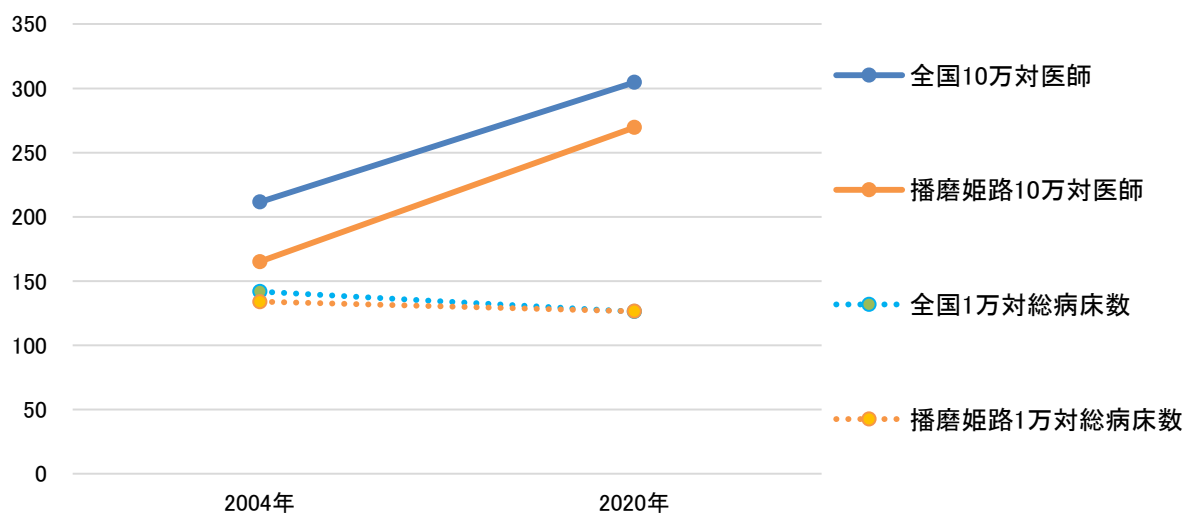
2004年の病院数は64(人口10万人当たり7.4病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2020年に60(人口10万人当たり7.3病院(全国平均6.5)偏差値52)となり、16年間で4病院が減少した。

2004年の診療所数は609(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に623(人口10万人当たり76診療所(全国平均81)偏差値47)と、14診療所が増加した。

2004年の総病床数は11,584床(人口1万人当たり134(全国平均142)偏差値49)であったが、2020年に10,353床(人口1万人当たり127(全国平均126)偏差値50)と、1,231床の減少、率にして11%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

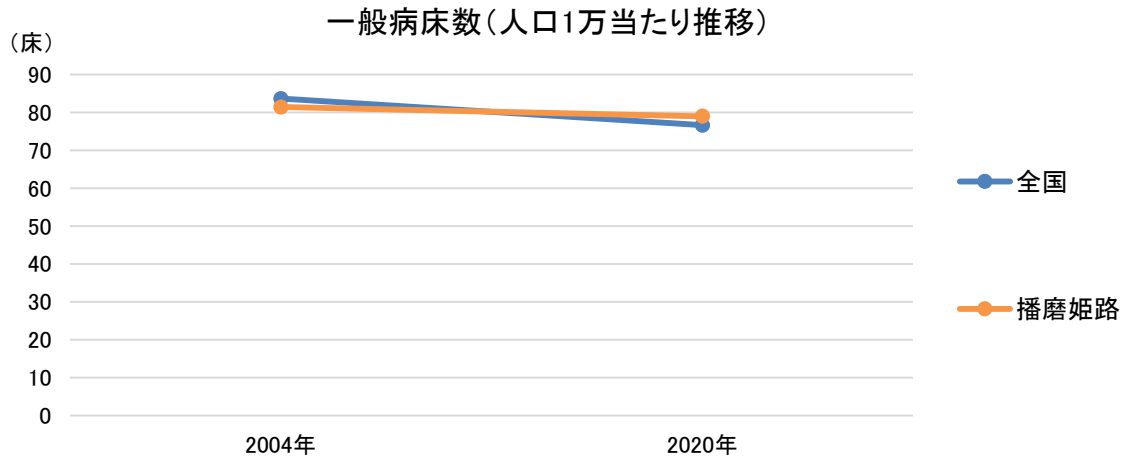
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は1,428人(人口10万人当たり165人(全国平均212人)偏差値44)であったが、2020年に2,207人(人口10万人当たり270人(全国平均305人)偏差値46)と、779人の増加、率にして55%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



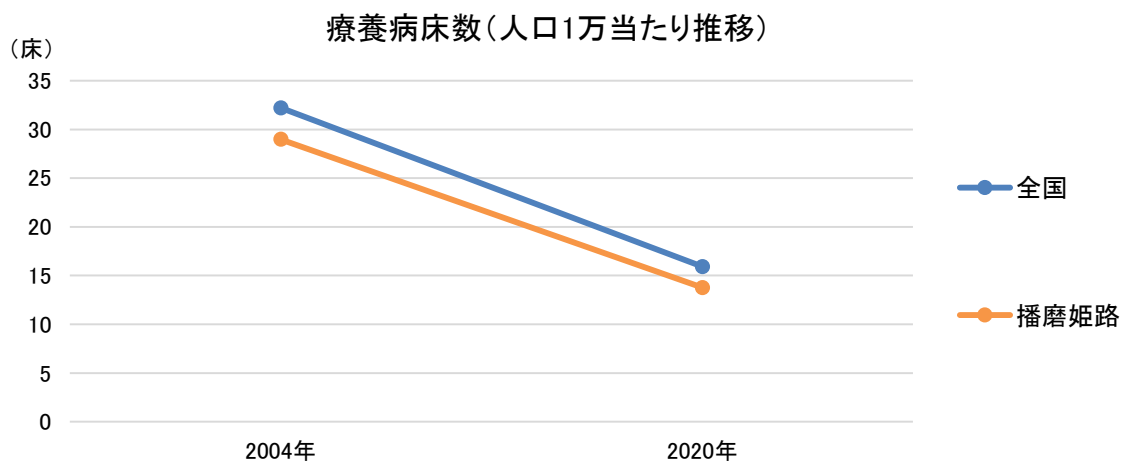
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は7,038床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に6,465床(人口1万人当たり79(全国平均77)偏差値51)と、573床の減少、率にして8%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は2,307床(75歳以上1,000人当たり29(全国平均32)偏差値48)であったが、2020年に1,703床(75歳以上1,000人当たり14(全国平均16)偏差値48)と、604床の減少、率にして26%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-6. ^{たじま}但馬医療圏

構成市区町村

[豊岡市](#)
[新温泉町](#)

[養父市](#)

[朝来市](#)

[香美町](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(但馬医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 但馬(豊岡市)は、総人口約158千人(2020年)、面積2,133km²、人口密度は74人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 但馬の総人口は2030年に140千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に109千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の32千人が、2030年にかけて36千人へと増加し(2020年比+13%)、2045年には32千人へと減少する(2030年比-22%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 但馬の一人当たり医療費(国保)は391千円(偏差値54)、介護給付費は304千円(偏差値63)であり、医療費はやや高く、介護給付費は高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数45、診療所医師数45)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は51と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は51で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は44と少ない。但馬には、年間全身麻酔件数が1000例以上の豊岡病院(標準群・救命)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は44と療養病床数は少ない。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値44と少なく、回復期病床数は偏差値43と少ない。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は54で精神病床数はやや多い。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は55で診療所数はやや多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 但馬の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、3,024人(75歳以上1,000人当たりの偏差値49)と全国平均レベルである。そのうち、介護保険施設の定員が2,218床(偏差値60)、高齢者住宅等が806床(偏差値38)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,750人(75歳以上1,000人当たりの偏差値62)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設47、特別養護老人ホーム69、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院46、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム52、グループホーム55、サ高住42である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値56と多く、在宅療養支援病院は偏差値42と少ない。また、訪問看護ステーションは偏差値47とやや少ない。介護職員(在宅)の合計は、215人(75歳以上1,000人当たりの偏差値39)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(但馬医療圏) 2. 推移

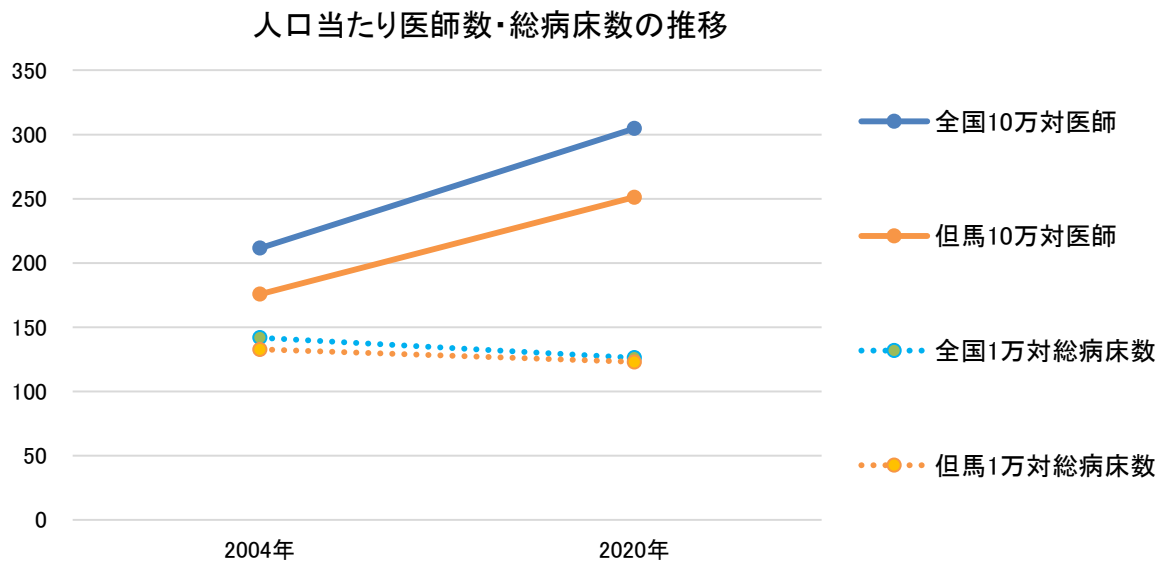
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は14(人口10万人当たり7.3病院(全国平均7.1)偏差値51)であったが、2020年に11(人口10万人当たり7病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で3病院が減少した。

2004年の診療所数は133(人口10万人当たり70診療所(全国平均76)偏差値47)であったが、2020年に145(人口10万人当たり92診療所(全国平均81)偏差値55)と、12診療所が増加した。

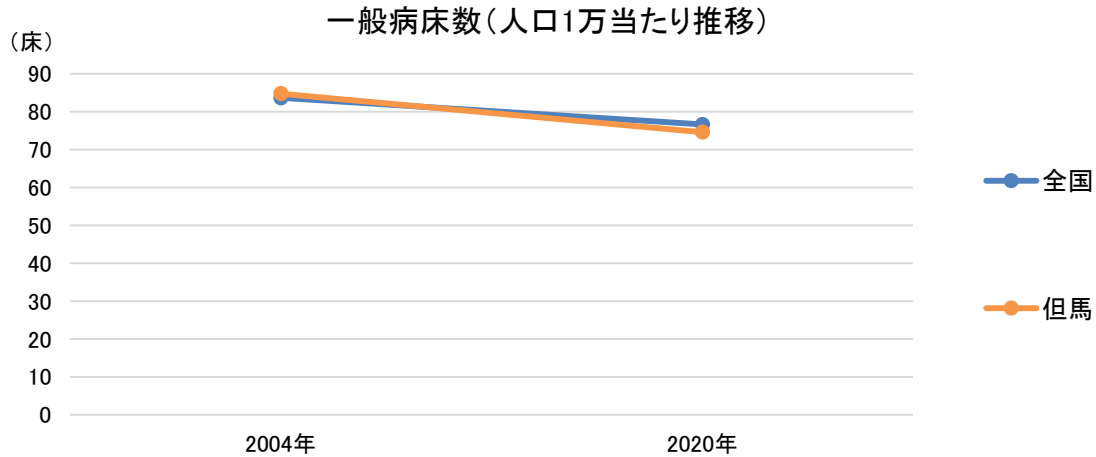
2004年の総病床数は2,539床(人口1万人当たり133(全国平均142)偏差値48)であったが、2020年に1,943床(人口1万人当たり123(全国平均126)偏差値49)と、596床の減少、率にして23%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は336人(人口10万人当たり176人(全国平均212人)偏差値46)であったが、2020年に397人(人口10万人当たり251人(全国平均305人)偏差値45)と、61人の増加、率にして18%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



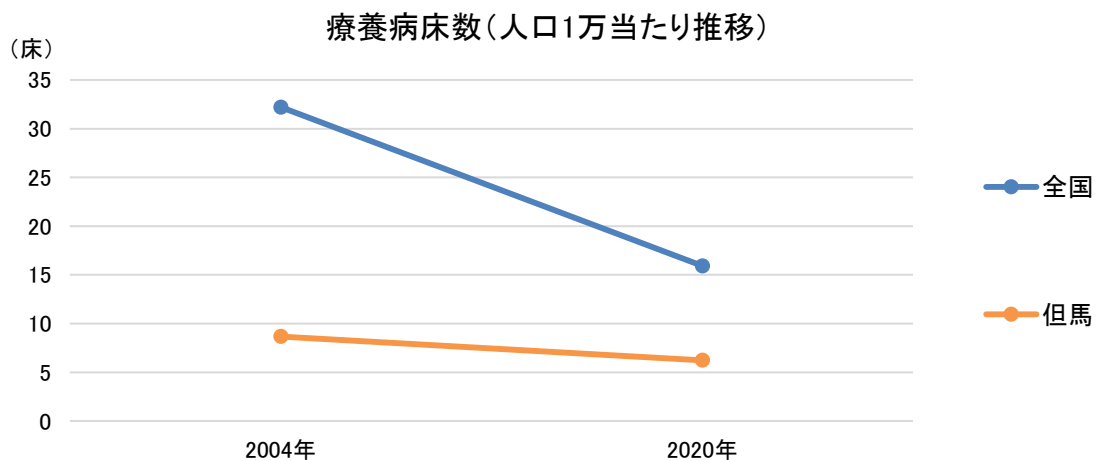
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は1,621床(人口1万人当たり85(全国平均84)偏差値50)であったが、2020年に1,179床(人口1万人当たり75(全国平均77)偏差値49)と、442床の減少、率にして27%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は245床(75歳以上1,000人当たり9(全国平均32)偏差値37)であったが、2020年に197床(75歳以上1,000人当たり6(全国平均16)偏差値40)と、48床の減少、率にして20%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。



28-7. ^{たんば}丹波医療圏

構成市区町村 [篠山市](#) [丹波市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(丹波医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

*人口、面積など： 丹波(丹波篠山市)は、総人口約101千人(2020年)、面積871km²、人口密度は116人/km²の過疎地域型二次医療圏である。

*人口の将来予測： 丹波の総人口は2030年に90千人へと減少し(2020年比-11%)、2045年に73千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の19千人が、2030年にかけて22千人へと増加し(2020年比+16%)、2045年には20千人へと減少する(2030年比-19%)ことが予想される。

*医療費と介護給付費： 丹波の一人当たり医療費(国保)は414千円(偏差値59)、介護給付費は275千円(偏差値54)であり、医療費は高く、介護給付費はやや高い。

【医療の現状】

*医師・看護師の現状： 総医師数の偏差値が45(病院医師数46、診療所医師数44)と、総医師数はほぼ全国平均レベルであるが、診療所医師数は少ない。総看護師数の偏差値は50と全国平均レベルである。

*一般病床等の現状： 人口当たりの一般病床の偏差値は48で、一般病床は全国平均レベルである。全身麻酔数の偏差値は40と少ない。丹波には、年間全身麻酔件数が500例以上の丹波医療センター(標準群)がある。

*療養病床の現状： 人口当たりの療養病床の偏差値は62と療養病床数は多い。

*リハビリの現状： 療法士総数は偏差値45とやや少なく、回復期病床数は0である。

*精神病床の現状： 人口当たりの精神病床の偏差値は50で精神病床数は全国平均レベルである。

*診療所の現状： 人口当たりの診療所数の偏差値は50で診療所数は全国平均レベルである。

【介護施設や在宅ケアの現状】

*介護施設の現状： 丹波の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、1,354人(75歳以上1,000人当たりの偏差値33)と全国平均レベルを大きく下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,015床(偏差値48)、高齢者住宅等が339床(偏差値33)である。介護保険施設は全国平均レベルであるが、高齢者住宅等は全国平均レベルを大きく下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、1,376人(75歳以上1,000人当たりの偏差値51)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルである。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設50、特別養護老人ホーム49、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院51、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホームなし(偏差値44)、グループホーム44、サ高住43である。

*在宅ケアの現状： 在宅療養支援診療所は偏差値44と少なく、在宅療養支援病院は偏差値66と非常に多い。また、訪問看護ステーションは偏差値41と少ない。介護職員(在宅)の合計は、171人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(丹波医療圏) 2. 推移

【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

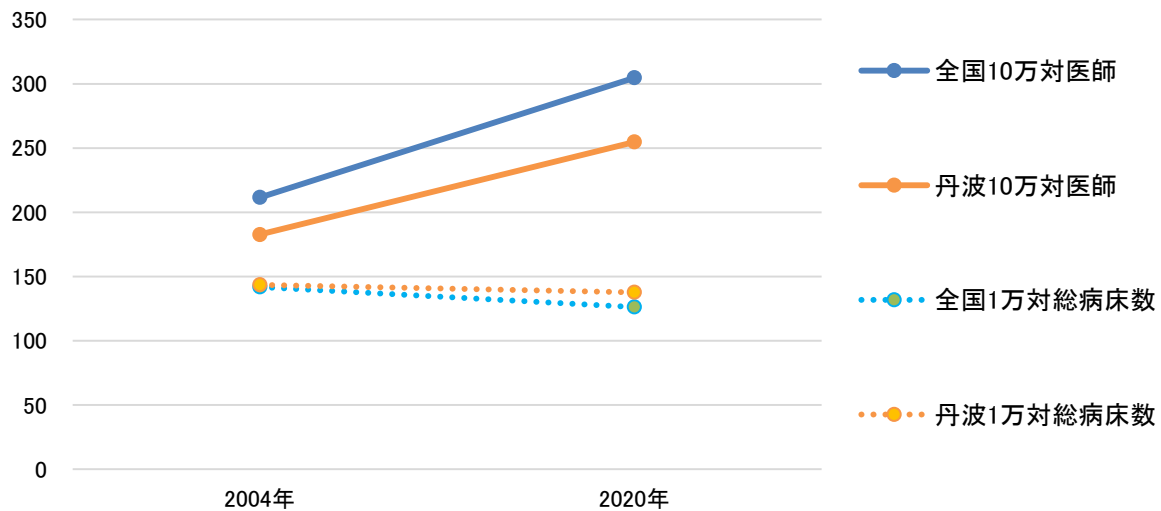
2004年の病院数は7(人口10万人当たり6病院(全国平均7.1)偏差値47)であったが、2020年に7(人口10万人当たり6.9病院(全国平均6.5)偏差値51)となり、16年間で増減がなかった。

2004年の診療所数は85(人口10万人当たり73診療所(全国平均76)偏差値49)であったが、2020年に82(人口10万人当たり81診療所(全国平均81)偏差値50)と、3診療所が減少した。

2004年の総病床数は1,667床(人口1万人当たり144(全国平均142)偏差値50)であったが、2020年に1,392床(人口1万人当たり138(全国平均126)偏差値52)と、275床の減少、率にして16%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

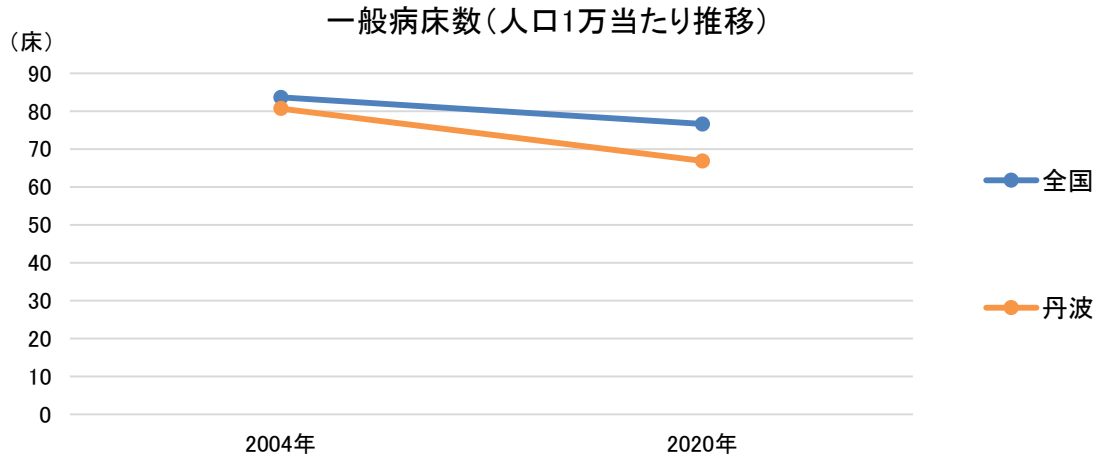
2004年には病院と診療所合わせての総医師数は212人(人口10万人当たり183人(全国平均212人)偏差値47)であったが、2020年に258人(人口10万人当たり255人(全国平均305人)偏差値45)と、46人の増加、率にして21%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。

人口当たり医師数・総病床数の推移



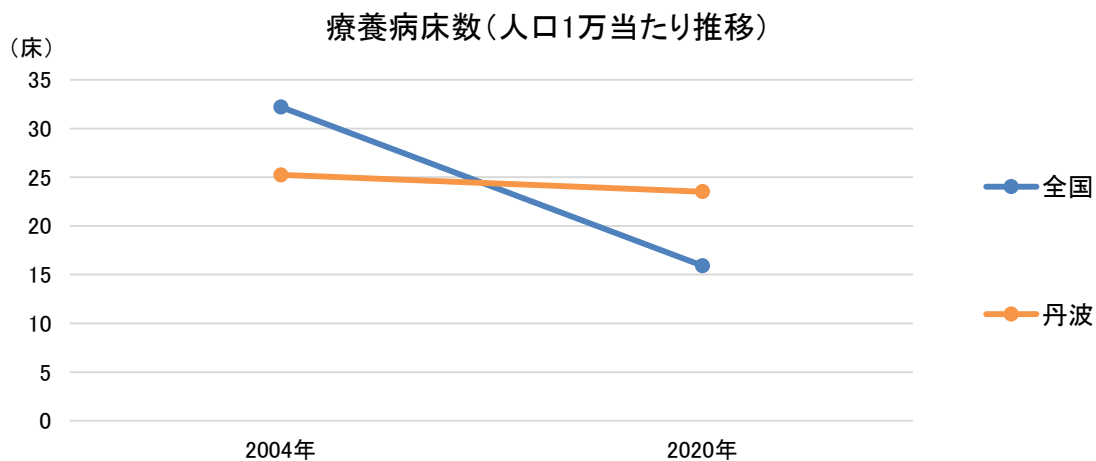
【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は937床(人口1万人当たり81(全国平均84)偏差値49)であったが、2020年に676床(人口1万人当たり67(全国平均77)偏差値46)と、261床の減少、率にして28%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は410床(75歳以上1,000人当たり25(全国平均32)偏差値46)であったが、2020年に446床(75歳以上1,000人当たり24(全国平均16)偏差値58)と、36床の増加、率にして9%の増加(全国平均21%の減少)が見られた。



28-8. ^{あわじ}淡路医療圏

構成市区町村 [洲本市](#) [南あわじ市](#) [淡路市](#)

※日本医師会JMAP(地域医療情報システム)で地域別の人口動態、医療機関、介護施設の情報を参照可能
<http://jmap.jp/> ネットで閲覧の場合、地域名をクリックするとリンク先に移動します。

(淡路医療圏) 1. 地域ならびに医療介護資源の総括

(参照：資料編の図表)

【地域の概要】

***人口、面積など：** 淡路(洲本市)は、総人口約127千人(2020年)、面積596km²、人口密度は214人/km²の地方都市型二次医療圏である。

***人口の将来予測：** 淡路の総人口は2030年に109千人へと減少し(2020年比-14%)、2045年に83千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。一方、75歳以上人口は、2020年の25千人が、2030年にかけて29千人へと増加し(2020年比+16%)、2045年には24千人へと減少する(2030年比-24%)ことが予想される。

***医療費と介護給付費：** 淡路の一人当たり医療費(国保)は392千円(偏差値54)、介護給付費は267千円(偏差値51)であり、医療費はやや高く、介護給付費は全国平均レベルである。

【医療の現状】

***医師・看護師の現状：** 総医師数の偏差値が50(病院医師数49、診療所医師数54)と、総医師数、病院医師数、診療所医師数ともにほぼ全国平均レベルである。総看護師数の偏差値は56と多い。

***一般病床等の現状：** 人口当たりの一般病床の偏差値は46で、一般病床はやや少ない。全身麻酔数の偏差値は45とやや少ない。淡路には、年間全身麻酔件数が1000例以上の兵庫県立淡路医療センター(特定群・救命)がある。

***療養病床の現状：** 人口当たりの療養病床の偏差値は76と療養病床数は非常に多い。

***リハビリの現状：** 療法士総数は偏差値73と非常に多く、回復期病床数は偏差値63と多い。

***精神病床の現状：** 人口当たりの精神病床の偏差値は51で精神病床数は全国平均レベルである。

***診療所の現状：** 人口当たりの診療所数の偏差値は62で診療所数は多い。

【介護施設や在宅ケアの現状】

***介護施設の現状：** 淡路の総高齢者施設・住宅定員数(介護療養病床含む)合計は、2,220人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)と全国平均レベルを下回る。そのうち、介護保険施設の定員が1,612床(偏差値56)、高齢者住宅等が608床(偏差値37)である。介護保険施設は全国平均レベルを上回るが、高齢者住宅等は全国平均レベルを下回る。また、介護職員(介護施設等)の合計は、2,074人(75歳以上1,000人当たりの偏差値59)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを上回る。

施設別の75歳以上1,000人当たり定員数の偏差値は、老人保健施設48、特別養護老人ホーム62、介護療養型医療施設なし(偏差値45)、介護医療院45、有料老人ホームなし(偏差値35)、軽費ホーム77、グループホーム47、サ高住39である。

***在宅ケアの現状：** 在宅療養支援診療所は偏差値63と多く、在宅療養支援病院は偏差値59と多い。また、訪問看護ステーションは偏差値48と全国平均レベルである。介護職員(在宅)の合計は、237人(75歳以上1,000人当たりの偏差値44)で、75歳以上人口当たりでは全国平均レベルを下回る。

(淡路医療圏) 2. 推移

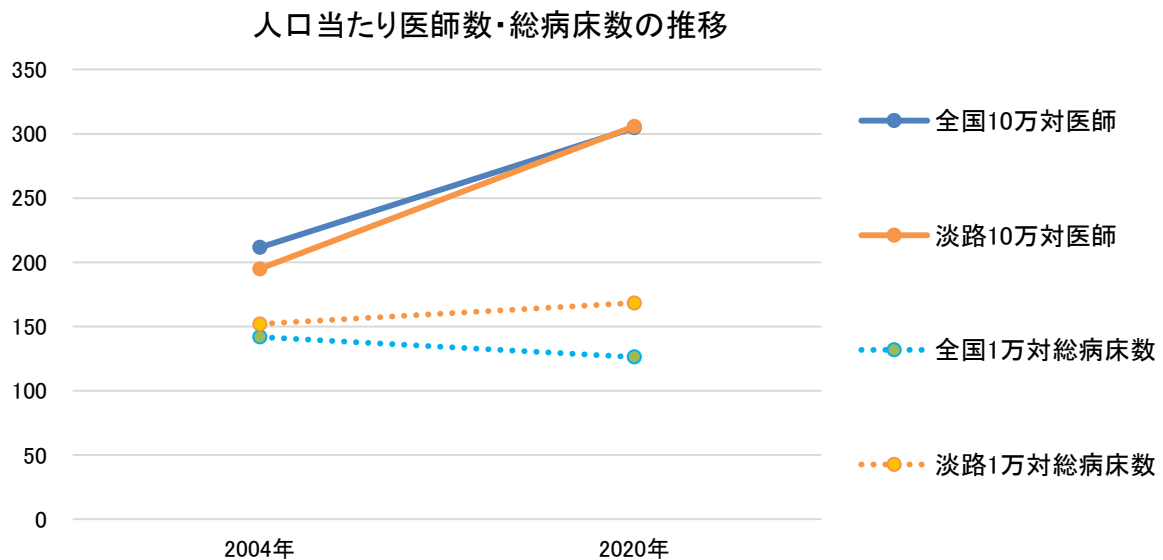
【病院数、診療所数、総病床数、医師数の推移】

2004年の病院数は12(人口10万人当たり7.9病院(全国平均7.1)偏差値52)であったが、2020年に11(人口10万人当たり8.6病院(全国平均6.5)偏差値55)となり、16年間で1病院が減少した。

2004年の診療所数は142(人口10万人当たり94診療所(全国平均76)偏差値59)であったが、2020年に133(人口10万人当たり104診療所(全国平均81)偏差値62)と、9診療所が減少した。

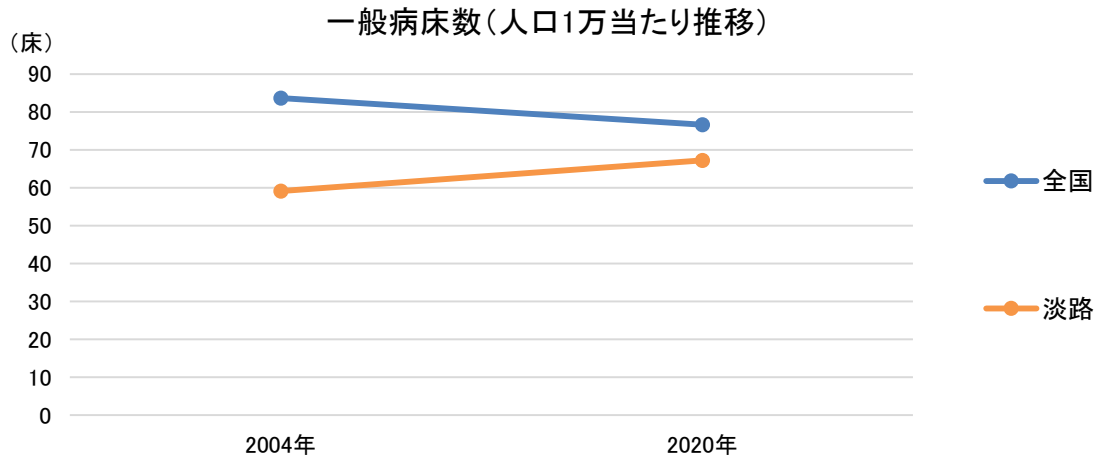
2004年の総病床数は2,302床(人口1万人当たり152(全国平均142)偏差値52)であったが、2020年に2,143床(人口1万人当たり168(全国平均126)偏差値58)と、159床の減少、率にして7%の減少(全国平均12%の減少)が見られた。

2004年には病院と診療所合わせての総医師数は295人(人口10万人当たり195人(全国平均212人)偏差値48)であったが、2020年に389人(人口10万人当たり306人(全国平均305人)偏差値50)と、94人の増加、率にして32%の増加(全国平均42%の増加)が見られた。



【一般病床の推移】

2004年の一般病床(病院+診療所)は895床(人口1万人当たり59(全国平均84)偏差値41)であったが、2020年に856床(人口1万人当たり67(全国平均77)偏差値46)と、39床の減少、率にして4%の減少(全国平均10%の減少)が見られた。



【療養病床の推移】

2004年の療養病床(病院+診療所)は984床(75歳以上1,000人当たり45(全国平均32)偏差値57)であったが、2020年に913床(75歳以上1,000人当たり36(全国平均16)偏差値72)と、71床の減少、率にして7%の減少(全国平均21%の減少)が見られた。

